

Noto+PLUS

「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌

広報のと No. 86
2012.4.1

4

広報のと
第86号

平成24年4月1日発行

■発行・能登町 ■編集・広報情報推進課
〒927-0049
石川県鳳珠郡能登町字宇出津新1字197番地1

☎0768-62-10000(地)
能登町 URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp

女人禁制の結界山。
男たちの祈りが
春の訪れを告げる。

【写真】3月2日に行われた神道地区の春祭り「石仏山祭」。
地区の男たちがオヤマにのぼり、五穀豊穡を祈りました。



第4回 『土に根差す』



『過疎高齢化』という呪縛

コ

ケの先生は神谷さん、ゼンマイの先生は谷屋さん、私はもらって食べるだけ。"私は話を聞くだけ"(一同笑)。それなら野菜の

先生は？と聞くと「みんな先生」とおぼあちゃん全員が誇らしげに答えました。自分の畑の野菜を母や姑から教わった料理にして、持ち寄ってみんなで昼食を楽しみます。帰りに残りを分け合えば豪華な夕食ができてしまうとか！しかもお金はかかりません。「辛抱もしたけどその分、長生きしとりん。小学校ン時から一緒のモンに囲まれてゝえ、今は幸せやわ」。

都市にない農村の絶対的強み。それは「土に根差した暮らし」です。おぼあちゃんたちのたくましい哲学も土に根差しています。土は循環し再生する命であり大地であり地球であり能登です。

「過疎化」「少子高齢化」「限界集落」は、全国の農村をどこもかしこも十把一絡げにして夢も希望も消してしまふ呪文です。統計学的事実かもしれないが農村の真実ではありません。都市化が農村への依存によってもたらされたことの裏返しで、都市集中と表裏一体の課題です。しかし、農村側が「カソーレーカ」を無批判で受け入れて自らを語った途端、ブルドーザーと化して真実は埋められ、閉塞感が漂い、人口減少の未来予測に人々は立ちすくんでしまいます。

それよりも「ありのまま・あるがままの今ここ」を自らの言葉で語りませんか。能登の真実は人の数だけある暮らしに宿ります。家や田畑を守るお年寄りが、土からできたものを供して分かちつ土の暮らし・土の哲学は、根無し草の都会人が必死になって探している「懐かしい未来」幸せ・共有・つながりの再構築への模範です。時代は今、「まわれ右」をしているのです。

写真・文 山崎昭宏

【PROFILE】Yamazaki Akihiro

昭和42年埼玉県生まれ。平成21年能登町笹川に移住。平成4年に初めて富来を訪れる。彼女(妻)の実家でいきなり家族的な親戚づきあいの洗礼を受け、たちまち能登に魅了された。"帰省"の度に能登を巡り、富来の親戚よりも能登に詳しいと評された。ブログ: ゆらりぶらり <http://blog.livedoor.jp/yurairuburari/>



「広報のと」4月号の印刷費は一部当たり26円です。

平成24年度

施政方針

3月議会定例会で、持木一茂町長が平成24年度の施政方針を述べました。

24年度予算がどのように成立したのか。今後のまちづくりの方向性や重点施策は何なのか。

8年目を迎えた能登町の羅針盤「施政方針」を抜粋します。

昨

年6月、当町を含む能登地区4市4町の「能登の里山里海」が、先進国で初めて「世界農業遺産」として認定されました。

祖先より受け継いだ伝統や自然が価値あるものと認められたことは、非常に喜ばしいことです。これを契機として、能登の地域資源に世界農業遺産というブランドを付加し、交流・体験・保全活動を通じてさらなる魅力向上につなげていきます。

8年目を迎えた能登町は、

成熟期として地域の一体感をさらに醸成させ、一歩前に進まなければなりません。そのためにも、行財政運営のさらなる合理化を進め、地域に必要なサービスを実に提供できるように、「能登町総合計画」や「能登町まちづくり計画」に沿ったふるさと振興に努め、町民の皆様と知恵を出し合いながら、協働の町づくりを進めていきたいと考えています。

予算編成方針と財政規模

県下最悪であった財政指標は、集中改革プランや定員適正化計画の実施、公債費負担適正化計画による計画的な繰上償還を行ってきたことをはじめ、地方交付税が増額となったことなどから、合併後着実に改善してきました。

特に平成22年度決算における実質公債費比率が17・9％となりました。財政健全化の一つの基準である18％以下と

なったことで、地方債発行の許可団体から協議団体へと認められたところです。

しかし、この指数は税収や普通交付税の額に大きく影響を受けるものです。健全で持続可能な財政運営を行うためには、公債費の抑制について引き続き注意する必要があります。

普通交付税については、「東日本大震災からの復興基本方針」から不透明な部分もありましたが、結果的には当町においても一般財源の確保が見込まれることになりました。

予算編成方針においては、一般財源ベースのマイナスシーリングは行わず、可能な限り経常経費の削減を図りながら施策の見直しを行いました。防災関連事業や地域産業の育成、地域医療の確保など、真に地域住民が求める公共の福祉のための事業を実施することとして、予算編成を行いました。

平成24年度当初予算の規模は、一般会計が前年度当初予算対比4・5％減の

141億1千万円、国民健康保険特別会計など10特別会計予算の総額は、4・2％減の79億7109万4千円、水道・病院2企業会計予算の総額は、40・1％増の45億1925万8千円となり、全会計を合わせた予算総額は、1％増の266億35万2千円となっています。

潤いある暮らしを支える快適なまちづくり

町民の暮らしを支えるまちづくり事業として、「生活交通対策事業」では地域住民の足を守る観点から、路線バス運営費の補助金や能登有料道路通行料金軽減対策補助金を確保したほか、バス待合所整備費補助金を追加しました。本年から本格運行となる「予約制乗合タクシー事業」やバス路線「町営うちうら線」の運行方法を民間運送事業者が主体的に運行することで、交通弱者に対し利便性の向上と持続性を図っていきます。

「世界農業遺産」認定を機に、さらなる魅力向上につなげていく。地域資源の



平成24年度
施政方針



避難路や備蓄品の整備、自主防災組織の育成など「防災力」の強化を図る。

「能登空港利用促進事業」では、首都圏からの誘客と利用促進による搭乗率の向上を図るため、旅行者が当町の宿泊施設を利用した場合に助成する「能登空港利用誘客促進事業」を新たに計上しました。防災総務費では、昨年の東日本大震災を教訓として防災力の強化を図るため、避難路整備費をはじめ自主防災育成事業補助金、防災備蓄品整備費を新たに計上したほか、自主防災組織リーダー育成費を拡充しました。

道路橋・梁関係では、住民からの要望に応えるべく維持管理修繕費を倍増しました。また、新たに住民生活に密着した4路線の改良費を新規に計上したほか、17路線の整備を継続するなど、道路関係事業の強化を行います。

ほかにも、街路整備として「新町通り線街路整備事業」

を引き続き行います。

「まちづくり交付金事業」では、城都橋^{じょうとばし}拡張工事費やロータリー広場整備費を計上しました。

公営住宅整備事業では、松波の梅の木団地1棟4戸の新築経費のほか、解体経費や外構整備費を計上しました。

除雪対策では、近年の大雪を考慮し、除雪ドーザーの購入のほか、除雪業務委託では、安定した業務の維持強化を図るべく、所要経費を増額計上しています。

消防設備では、無蓋^{ひが}防火水槽の整備費拡充を図ったほか、3力所の耐震性防火水槽整備費を計上しました。

常備消防では内浦分署の高規格救急車の更新、非常備消防では岩井戸分団の消防ポンプ自動車の整備を行います。

公共下水道事業では、松波市街地への豪雨時の浸水を防

止するための「浸水対策管路整備事業」が本年度に完成予定です。

小木処理区では、汚泥脱水機設置費を計上しています。

地の恵みを糧とする 活力あるまちづくり

若者の定住促進、新規雇用を促すため、U・Iターン者、新規学卒者を新たに雇用した企業などに給与の一部を助成する「雇用促進緊急助成金」を新たに計上しました。

労働保険緊急助成金は、町内の厳しい経済状況を考慮し、事業期間を延長して行うこととしました。

企業の雇用情勢が依然不安定であり、非正規労働者や中高年齢者などに対する雇用・就業機会が厳しい状況にあります。生活安定のための雇用支援を行うため、町の臨時職員の雇用をはじめ、民間企業などに委託して、一時的な雇用機会の創出を図る「緊急雇用創出事業費」を継続計上しています。

地域産業の育成と活性化を 支援する新規事業を展開。

補助金を計上したほか、七見漁港護岸改修や松波漁港の堤防改修費を計上しました。

水産業活性化促進事業では、鮮度保持を図る魚箱整備のほか、ブランド促進対策として「天然能登寒ぶり」のタグ作成費に対する助成を拡充します。

商工観光事業では、地域産業の育成と活性化支援策として、地域資源を活用し新たなビジネス展開を目指す取り組みを支援する「地域産業育成・活性化支援助成金」を新たに計上したほか、物産販売の団体を支援し地場産業の推進を図っていく「能登町物産販売促進事業」を新たに計上しました。

イベントでは、引き続き地域住民協働で行う「灯り回廊事業」や交流人口を拡大するため、能登町の体験・味わいなどを四季を通して五感で感

健やかでやすらぎの あるまちづくり

地域ぐるみで支え合う福祉サービスや福祉活動を定める「地域福祉計画」を策定するための経費を、社会福祉総務費に計上しています。

社会福祉施設費では、鶴川ゲートボール場のトイレ設置費を計上しました。

障害者福祉費では、県の補



農業振興対策事業では、農業研修生を公募により募集し、町内農家で研修を行い、研修後に町内への就農定住を促す「農業インターンシップ事業」のほか、大型ほ場による効率の良い生産と農地集積による経営の安定を図るための農業機械整備費に助成する「たくましい担い手経営育成事業」を新たに計上しました。地場産業の育成と町内のブルーベリー農家の営農意欲向上を図るため、「ブルーベリー振興対策事業」も継続計上しています。

農業基盤整備では、農業経営の安定化を進めるため、当目地区と鶴町地区の「県営中山間地域総合整備事業」をはじめ、上長尾地区の「県営老朽ため池整備事業」を引き続き実施して整備を進めます。林道整備事業では、赤畑線ほか2路線の開設舗装事業を引き続き行います。

水産業費では、新たに「小規模近代化設備整備事業」として、漁業協同組合が行う小木港^{ねん}燃油^ゆ備蓄施設改修に対す

助対象外の手帳保持者に対し、新たに通院や入院に対する医療費助成を行うほか、障害者の通院などを簡易にし、在宅福祉の向上を図るために「障害者福祉タクシー助成事業」を計上しました。

老人福祉費では、高齢者に対して公衆浴場入浴無料の日を設ける「ふれあい入浴助成事業」を新たに計上しました。

「子どものための手当給付事業」は、3歳未満児に1万5千円、3歳以上中学修了までは1万円、3歳以上小学校修了前の第3子以降は1万5千円の給付となります。当町では全体で1456人分を見込んでいます。

がん検診事業では、発生率の高い胃がんの早期発見・早期治療を行うため、新たに町が検診対象者の選定を行い、胃がん医療機関検診を行うための諸経費を新規に計上しました。

病院費では、引き続き看護師等修学資金貸付金に対して助成するほか、MRIの更新をはじめ、医療機械の更新な

ます。

昨年度補正予算で計上した防犯灯省エネ対策事業や住宅用太陽光発電システム設置事業も、引き続き実施します。

「世界農業遺産推進事業」では、昨年「能登の里山里海」が認定された事を受け、さらなる認知度向上のためのPR活動をはじめ、里山景観保全事業にかかる諸経費や県が銚尾地区に整備する「寄り道パークینگ」内の直販施設設置などを計上しました。

土地改良事業では、新たに世界農業遺産を契機に県土地改良事業の里山保全型として山口地区と坪根地区が認定され、用排水路整備費を計上しています。

「中山間地域直接支払い交付事業」では、面積要件の緩和に伴う対象面積の増加で、交付金を増額計上しました。

そのほか「森林整備地域活動支援交付金事業」、「松くい虫対策防除事業」、「農地・水・環境保全向上対策事業」なども農林水産業費に計上し、引き続き事業を進めます。

ど繰出基準に基づく財政支援を行います。

このほか、町民の健康管理のための事業や各特別会計の運営のための繰出金を予算化しています。

創造性と元気あふれるまちづくり

教育総務費では、障害がある児童生徒に対する学校生活上の介助や、学習活動上の支援などを行う、特別支援教育支援員を増員配置します。

教育振興費では、学力向上対策として、基礎学力調査費や指導力向上を図るための研究モデル事業費などを引き続き計上しています。

「いじめや不登校対策」の早期対応策として、新たにアンケート実施によるQUシート分析業務を計上しました。小学校管理費では、柳田小学校スクールバスの入れ替えを予定しています。

また、流山市との小学生交流事業、小林市との中学生交流事業のほか、外国語指導助

手招致事業、各種大会への助成も引き続き行います。

教育環境の充実を図るために、学校建設費において松波小学校外壁改修、鶴川中学校玄関前舗装改修、柳田中学校外壁改修工事を新たに計上しました。能都中学校改築は、

本年夏に完成予定です。能登高校は、昨年に引き続き▽制服購入▽通学費▽クラ

ブ活動▽通学バス運行への支援を行います。社会教育費では、柳田星の

観察館「満天星」の天文台ドーム改修費を計上しました。

公民館費では、地域独自の伝承事業を通じて地域の活性化や公民館活動の充実を図るため、新たに「公民館特色ある活動事業」を予算化しています。

図書館費では、インターネット閲覧用パソコンを設置するほか、図書購入費を拡充します。

文化財保護費では、松波城址整備事業の保存管理における基本計画の策定やシンポジウム開催を予定しています。

能登町の里山と里海を守り、生かす地域振興策を拡充。

住民が連携・交流するまちづくり

昨年制作しました「能登町音頭」の早期普及と一体感の醸成を図るための振付指導を行うほか、四明ヶ丘集会所整備事業費を計上しています。

「姉妹都市推進事業」では、本年1月に姉妹都市盟約を結んだ千葉県流山市をはじめ、宮崎県小林市との交流事業や表敬訪問などの諸経費を計上しました。

企画調整費では、能登地区に電気自動車の充電設備などを整備する「能登スマートドライブプロジェクト」への負担金を計上しています。

昨年に引き続き、住民主体のまちづくり活動を支援し、さらなる活性化を図るため、公益信託能登町エンデバーファンド21への出捐金^{しゅつげんきん}を計上

スポーツ大会補助事業では、町の一体感を深めた「町民大運動会」を引き続き開催することとし、諸経費を計上しました。

体育施設管理費では、能都第2体育館改修工事を計上したほか、柳田B&Gプールの解体費を計上しています。

学校給食費では、能都中学校の改築に併せ、宇出津小学校給食設備を共同調理場として改修するための諸経費を計上しました。

豊かな自然をまもり活かすまちづくり

「環境にやさしい町づくり推進事業」では、引き続きグリーンカーテン設置費用や木質ペレットストーブの設置助成を行うほか、生ゴミ処理機を業務用にも拡大して助成し

賦課業務を効率的に行うため、柳田地区の地番図の作成を予定しています。

高度通信網の整備では、携帯電話不感地域解消事業として、十郎原地区内に2カ所の鉄塔整備を予定しています。

有線放送特別会計では、各民放局と同等の高画質放送とする関連機器の整備を予定しています。

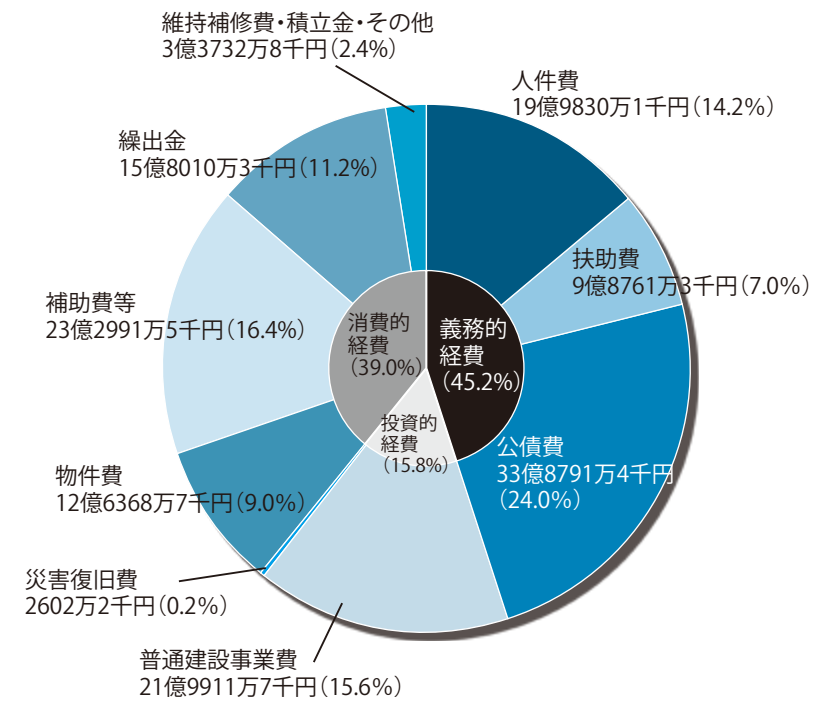
併せて、有線テレビインターステットサービスの加入促進にも努めていきます。

病院事業会計では、町民の安心安全な地域医療を確保するため、本年度小児科医と外科医の常勤医師2名の増員を図るとともに、MRIなど医療機器の更新をはじめ、新たに、電子カルテ整備や画像管理システム導入を予定しています。

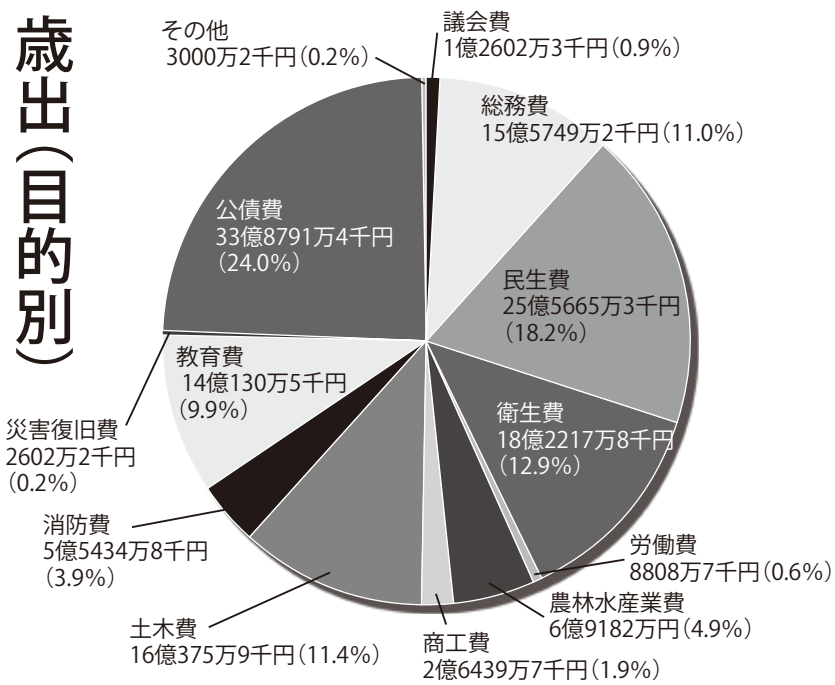
今後とも、町民の皆様と共に能登町発展のため未来の町づくりを見据えた取り組みにまい進していく所存です。ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

特色ある公民館活動を支援し地域の活性化を図る。

歳出(性質別)



歳出(目的別)



では、義務的経費が総額 63 億 7382 万 8 千円で歳出全体の 45.2% を占めています。そのうち人件費は、退職者数減などにより 4 億 1277 万 6 千円減の 19 億 9830 万 1 千円。扶助費はグループホーム・ケアホーム家賃助成の追加などによる障害者自立支援給付事業介護給付費などが増額となりましたが、子どものための手当の減額を見込み 1540 万 6 千円減の 9 億 8761 万 3 千円となりました。公債費は繰上償還金 5 億 1048 万 8 千円を計上し、前年度から 2 億 3417 万 1 千円増の 33 億 8791 万 4 千円となりました。

普通建設事業費では、能都中学校改築事業、防災行政告知施設整備事業など大型事業が最終事業年度や事業完了となり、総額で 6 億 2756 万 9 千円減の 21 億 9911 万 7 千円となりました。

消費的経費は、1 億 2837 万 8 千円増の総額 54 億 8103 万 3 千円となりました。そのうち補助費等は、奥能登広域圏事務組合での市町共同によるシステム統合完了などで、3908 万 9 千円減の 23 億 2991 万 5 千円。維持補修費では、除雪業務委託の増などで、3752 万 4 千円増の総額 1 億 9317 万 5 千円となりました。

繰出金は、公共下水道事業で小木処理区汚泥脱水機設置に伴う国庫補助金分の繰出金増などで、1 億 4166 万 2 千円増の総額 15 億 8010 万 3 千円となりました。

一般会計予算

141 億 1000 万円

(前年度比 6 億 7100 万円減)

平成24 年度当初予算は、大型プロジェクト一部完了などによって一般会計で対前年度 6 億 7100 万円(4.5%) 減の総額 141 億 1000 万円となりました。震災を教訓とした防災事業の強化、雇用対策や地域産業の育成、昨年度に引き続き子育て支援の充実や教育環境・住環境の整備などに力を入れ、能登町の成熟期としてさらに一歩進むべく「生きた投資」に心掛けた予算となっています。

歳入

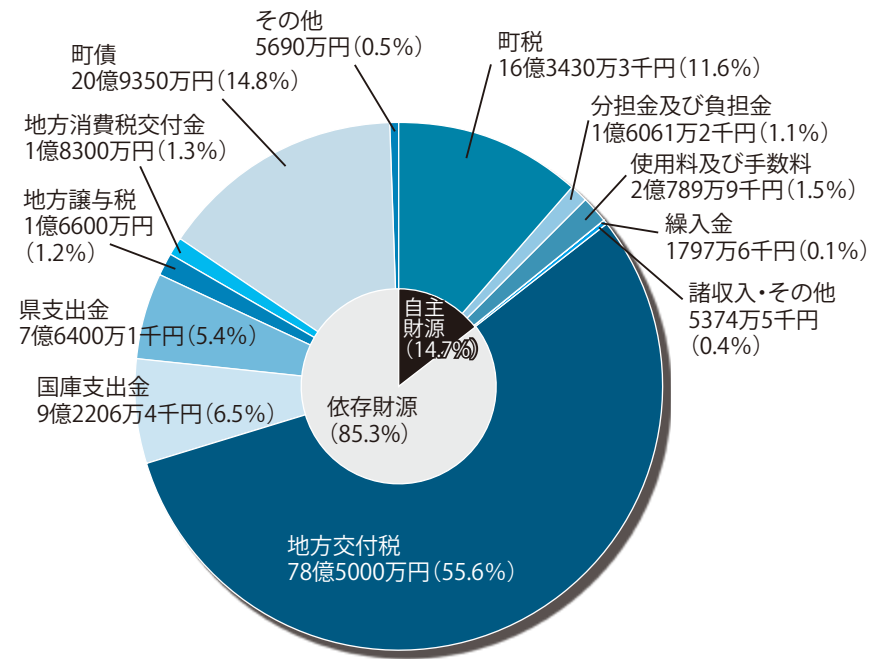
は、町税が前年度より 1249 万 9 千円増の 16 億 3430 万 3 千円を見込んでいます。町民税の年少扶養控除廃止による増額や法人町民税の増を見込んでいます。

歳入全体の約 55% を占める地方交付税は、78 億 5000 万円を見込んでいます。

国庫支出金は、過年発生道路災害復旧費、道路橋りょう新設改良事業に伴う交付金、公共下水道事業などで増額となっていますが、最終年度となる能都中学校改築事業、子どものための手当給付事業の法改正による減などで、5 億 3796 万 3 千円減額し、総額 9 億 2206 万 4 千円を見込んでいます。

町債は、防災行政告知施設整備事業の完了、県営畑地帯総合整備事業の完了などにより 1 億 2370 万円減の総額 20 億 9350 万円となりました。公共事業の地域経済への影響と公債費負担の適正化とのバランスを保ちながら、計画的に発行額の抑制に努めています。

歳入



◆地方債残高

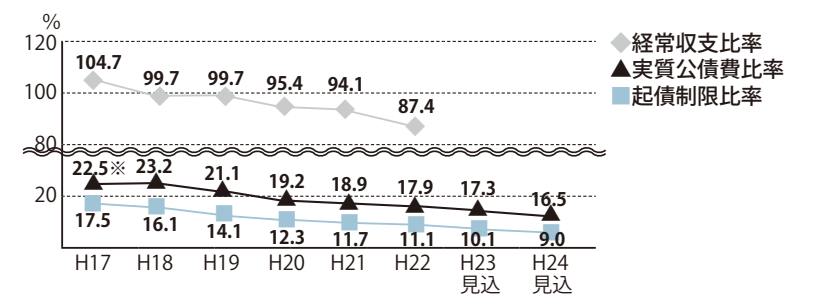
区分	平成 23 年度末 (見込)	平成 24 年度 (見込)
普通会計※	230 億 390 万 5 千円	220 億 6438 万 5 千円
特別会計	117 億 5136 万 3 千円	116 億 2982 万 4 千円
企業会計	42 億 8663 万 4 千円	43 億 2076 万 1 千円
計	390 億 4190 万 2 千円	380 億 1497 万円

※一般会計と有線放送特別会計の合計

◆基金総額

区分	平成 23 年度末 (見込)	平成 24 年度 (見込)
一般会計	35 億 5226 万 5 千円	35 億 7016 万 3 千円

◆財政指標の推移



※実質公債費比率の H17 は制度改正後に置きかえると「23.9」

扶助の経費
公債費…町債の元利償還金および一時借入金利子の合算額
普通建設事業費…道路、学校など公共用または公用施設の建設事業に要する経費
物件費…臨時職員の賃金、需用費(消耗品等)、役務費(郵便料、火災保険などの保険料等)、備品購入費など
補助費等…各種団体への補助金、奥能登クリーン組合や宇出津病院への負担金など
繰出金…一般会計と特別会計または、特別会計相互間で支出される経費

【財政指数等】
基金…特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用するために設けられる資金または財産
経常収支比率…財政の弾力性を示す指標。数値が低いほど自由に使えるお金が多い
起債制限比率…普通会計の支出全体に占める公債費の割合から地方債発行の状況を判断する指標
実質公債費比率…普通会計に企業会計や一部事務組合も含めた実質的な公債費への財政負担の程度を示す指標

用語解説
【歳入】
自主財源…町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入しうる財源
依存財源…地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など国の意志により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入
町税…町民税、固定資産税など皆さんが納めた税金
繰入金…町の基金からの繰入金
諸収入…町税の延滞金などの他の収入科目に含まれない収入
地方交付税…地域間の税源の不均衡を調整し、すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるようにするために、国が一般財源として配分する税
国庫支出金・県支出金…各種事業に対する国・県からの補助金など
町債…資金調達などの長期借入金

会計別予算と 主要施策

【国指定名勝】旧松波城公園枯山水遺構

◆会計別予算額		
区分	予算額	増減
一般会計	141億1000万円	△4.5%
特別会計（合計）	79億7109万4千円	△4.2%
有線放送	2億6794万2千円	△78.0%
国民健康保険	29億5714万円	3.2%
保険事業勘定	29億5164万4千円	3.3%
直営診療施設勘定	549万6千円	△2.3%
後期高齢者医療	3億2242万6千円	5.2%
介護保険	26億5908万4千円	8.0%
保険事業勘定	26億3693万2千円	7.9%
サービス事業勘定	2215万2千円	13.4%
観光施設	5071万5千円	14.4%
公共下水道事業	7億5117万6千円	17.0%
農業集落排水事業	4億6378万4千円	46.2%
漁業集落排水事業	3942万3千円	6.4%
浄化槽整備推進事業	5532万3千円	3.8%
簡易水道	4億 408万1千円	8.5%
企業会計		
水道事業会計	7億5958万8千円	21.0%
収益的支出	3億9539万1千円	△2.7%
資本的支出	3億6419万7千円	64.7%
病院事業会計	37億5967万円	44.7%
収益的支出	24億9200万円	6.8%
資本的支出	12億6767万円	379.3%
予算合計	266億 35万2千円	1.0%

920万円
230万円
920万円
230万円

970万円
6481万8千円

800万円
2376万3千円

800万円
2376万3千円

③ 健やかでやさしいまちづくり

障害者医療費助成事業
6626万3千円
福祉タクシー利用助成事業
279万2千円
▽身障1・2級、療育手帳A所持者で、運転免許保持者・自動車税減免者・施設入所者を除く人にタクシーチケットを交付
高齢者敬老福祉サービス事業
432万円
▽ふれあい入浴助成事業など

④ 創造性と元氣溢れるまちづくり

特別支援教育支援員配置事業
2010万1千円
▽障害がある児童生徒の介助や学習支援を行う支援員配置基礎学力調査
106万6千円
▽全国学力調査で抽出されなかった小学6年生、中学3年生に同じ学力調査を実施
QUシート分析業務
33万6千円
▽いじめや不登校などに早期対応するための分析業務
能登高校支援事業
1193万2千円
▽新入生制服購入支援・交通費助成、部活動費助成、早朝バス補助
小中学校改修事業
8699万3千円
▽松波小学校（外壁）、鶴川中学校（舗装）、柳田中学校（外壁）工事など
能都中学校改築事業
5億5123万9千円
公民館特色ある活動事業
127万5千円

① 潤いある暮らしを支える快適なまちづくり

生活交通対策事業
6179万8千円
▽路線バス運営費補助、能登有料道路軽減対策補助、乗合タクシー予約業務委託など
防災総務費1641万3千円
▽避難路整備工事、自主防災育成事業補助金、避難児童扶助、避難者生活資金、民間避難所借上料、防災備蓄品、自主防災リーダー育成事業など
町道橋りょう新設改良事業
4億8127万5千円
▽上滝之坊1号線ほか新規3路線、藤ノ瀬5号線ほか継続16路線、舗装補修、除雪機械整備など
県営新町通り線街路整備事業
3527万6千円
▽梶川橋の舗装工など
まちづくり交付金事業
2億2164万1千円
▽旧宇出津駅周辺整備など
公営住宅整備事業
6547万1千円
▽梅ノ木団地の取り壊し、建設、外構整備など
消防施設等整備事業
5910万円
▽岩井戸分団消防ポンプ自動車、耐震性貯水槽整備事業（3カ所）など
公共下水道事業
4億1522万2千円
▽小木処理区汚泥脱水機設置など

② 地の恵みを糧とする活力あるまちづくり

勤労者対策事業
1898万9千円
▽雇用促進緊急助成金、労働保険緊急助成金など
緊急雇用創出事業
4135万8千円
▽離職した非正規労働者や中高年齢者などの生活安定のための雇用支援事業
ブルーベリー振興対策事業

⑥ 住民が連携・交流するまちづくり

▽特色ある活動を通して、地域活性化や振興を促進
松波城址整備事業
568万2千円
▽旧松波城庭園（国指定名勝）保存管理の基本計画策定など
体育施設管理費
6781万9千円
▽能都第2体育館改修工事、柳田B＆Gプール解体など
学校給食費6298万3千円
▽宇出津小学校共同調理場開設に伴う工事など

⑤ 豊かな自然を守り活かすまちづくり

環境にやさしい町づくり推進事業
628万3千円
▽木質ペレットストーブ設置補助、グリーンカーテン、生ゴミ処理機助成、防犯灯省エネ対策助成、住宅用太陽光発電システム設置助成など
世界農業遺産推進事業
544万2千円
▽里山景観保全事業など
土地改良事業
2890万円
▽里山保全県単土地改良事業（世界農業遺産整備関係）など

⑦ 高度通信網の活用と健全な行財政のまちづくり

▽空き家情報登録物件購入者などに助成
携帯電話不感地域解消事業
5446万円
▽十郎原地内鉄塔整備

6月請求(5月使用)分から

水道料金を 改定します。

■厳しい給水環境

水道事業は、快適な町民生活の実現を目指して安心で安全な水道水を安定して供給するため、日々の水質管理に努めながら水道の普及や老朽施設更新などの施設整備を行っています。

現在、給水区域は上水道で旧能都と旧内浦の2地区、簡易水道で旧柳田地区があり、浄水場や管路もそれぞれ独立

らは、それぞれの旧町村で給水区域ごとに投下された建設改良費や運転管理費用、使用水量、収入によって算出される総括原価、給水原価、供給単価などを総合的に判断して料金の一元化を図りました。

■経営状況

平成19年度から公的資金補償金免除繰上償還にかかる公営企業経営健全化計画を策定。課の統合などによる人件費の削減のほか、将来の負担を抑制するために19年度から3力年で借入金金の5割以上にあたる約1億4320万円を繰上償還しました。

しかし▽給水人口の減少▽景気の低迷▽施設の統廃合や事業所の縮小▽環境に配慮した節水意識の向上―などから使用水量が急激に減少(左頁グラフ参照)。収支のバランスが崩れて非常に厳しい経営を強いられています。23年度当初予算編成時には約2800万円が不足と推測され、一般会計より補填している状況です。

このままでは、水道未普及地域の解消どころか施設の整備・老朽管の更新・維持管理が十分に行えず、漏水事故なども多発する恐れがあり、「水の供給」という重要なライフラインとしての役割を果たすことが困難な状況になることも予想されます。

■料金改定の基本方針

安心安全な水の供給と経営健全化にむけて

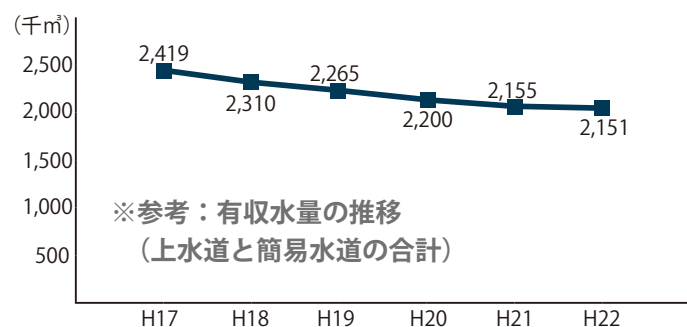
3月議会定例会で新水道料金が決まりました。今回の料金改定は、経営の健全化と水道管などの更新・耐震化にむけて見直されました。水道事業の現状と料金改定にいたるまでの経緯、新しい料金についてお知らせします。

■現行料金について

平成17年3月の町村合併か

■改定水道料金

水道料金は、毎月の使用水量によって算出される基本料金と超過料金に、口径別の量水器使用料を加えた額です。基本料金は使用水量にかかわらず基本水量(8[㎡])までは定額で支払う料金のことで、超過料金は基本水量を超えたものについて使用水量に応じて支払う金額です。改定後の金額は下記のとおりです。



■現行水道料金(月額)

口径	基本料金 (8㎡まで)	量水器 使用料	超過料金 (1㎡につき)	8㎡までの 使用料	20㎡の 使用料	30㎡の 使用料
13mm	1,470円	105円	189円	1,575円	3,843円	5,733円
20mm		157円		1,627円	3,895円	5,785円

■改定水道料金(月額) ()は改正前からの増減額

口径	基本料金 (8㎡まで)	量水器 使用料	超過料金 (1㎡につき)	8㎡までの 使用料	20㎡の 使用料	30㎡の 使用料
13mm	1,650円 (+180円)	100円 (△5円)	260円 (+71円)	1,750円 (+175円)	4,870円 (+1,027円)	7,470円 (+1,737円)
20mm		150円 (△7円)		1,800円 (+173円)	4,920円 (+1,025円)	7,520円 (+1,735円)

※一般的な家庭のほとんどは、口径が13mmまたは20mmです。目安として、世帯一人当たりの使用料金は約6[㎡]程度とされています。ご家庭に投かんされる検針票で、口径・使用水量をご確認ください。
※事業所や工場など口径25mm以上の場合も基本料金・超過料金は同じです。

量水器使用料	(改正前)	(改正後)
25mm	210円	200円
30mm	262円	250円
40mm	472円	450円
50mm	840円	850円
75mm	1,575円	1,500円



口径20mmの量水器

=水道の開閉栓について=

家を留守にするなど2カ月以上水道を使用しない場合、閉栓届(手数料1,000円)を上下水道課または各サービス室に提出すると、翌月以降の水道料金が発生せず節約になります。

公共下水道や農業集落排水・漁業集落排水に接続している利用者也、同時に使用料が発生しなくなります。

再度使用を開始する場合は、同じく上下水道課または各サービス室に開栓届(手数料1,000円)を提出すると給水しますのでご利用ください。

※参考：近隣市町の水道料金

市町名	基本料金 20mm量水器 使用料含む	超過 料金	13mm 20㎡ 使用料金	20mm 20㎡ 使用料金
珠洲市	1,974円	273円	5,176円	5,250円
輪島市 (旧門前)	1,868円	231円	4,588円	4,640円
穴水町	2,100円	242円	4,899円	5,004円
能登町 (改正前)	1,627円	189円	3,843円	3,895円
能登町 (改正後)	1,800円	260円	4,870円	4,920円

本庁・支所検討委員会が中間報告

2月7日、13人で構成される「能登町本庁・支所検討委員会」の会長・副会長が行政庁舎などのあり方に関する中間報告書を町長に答申しました。

中間報告書では、財政状況や将来の人口、災害時の避難場所など、さまざまな視点から判断した結果、次の内容で報告されました。

- ・新庁舎を建設せず、既存庁舎の有効活用をすること
- ・能都庁舎の耐震補強対策工事ならびに他庁舎の耐震診断を行うこと
- ・町民のニーズに合うような機構改革・人員配置を行うこと
- ・議会庁舎を能都庁舎に移転するよう積極的に努めること
- ・能都庁舎の耐震補強等終了後、分庁方式から本庁方式とし、能都庁舎を本庁、柳田庁舎および内浦庁舎を支所とすること

なお、柳田・内浦庁舎を支所とした場合であっても現在の受付・サービス機能を維持または向上させることを前提とする

今後は、各団体との意見交換をして平成24年度末までに最終報告書を答申する予定です。

※中間報告書は、町ホームページにも掲載しています。

能登町行政改革 評価委員会

委員募集

効率的な行政運営を推進するため、第2次能登町行政改革大綱および実施計画を策定し、実施しています。この計画の実施状況の評価や新たな見直しを推進するための「能登町行政改革評価委員会」に、町民の皆さんの意見をより反映させるため、委員会に加わっていただく委員を次のとおり募集します。

〈公募委員数〉3人（委員総数は10人以内）

〈委員の任期〉2年

〈応募の資格〉町に引き続き1年以上居住する満20歳以上70歳未満で、次の要件を満たす人

①町の審議会などの委員になっていないこと

②町の議会議員または職員でないこと

③平日、期間中に年2回程度の会議に出席できる人

〈応募の方法〉

所定の応募申込書と「能登町の行政改革に対する意見等」を事務局まで郵送、持参、FAXまたは電子メールにより応募ください。

◇「能登町の行政改革に対する意見等」は、任意の用紙に400字程度で記述してください。

◇「応募申込書」は事務局（総務課）、柳田サービス室、内浦サービス室、各支所・出張所にあります。

◇電子メールで応募する場合、事務局まで連絡（メール、電話など）いただければ「応募申込書」を送信します。

〈募集期限〉4月27日(金)まで

〈申し込み・問い合わせ〉〒927-0492

能登町字宇出津新1字197番地1 能登町総務課

☎62-8510(直通) FAX 62-4506 Mail：soumu@town.noto.lg.jp



3月5日から12日間、平成24年度予算案など議案53件などを審議し、可決しました。

■可決された24年度予算（13件）

- ・一般会計予算・有線放送特別会計予算・国民健康保険特別会計予算・後期高齢者医療特別会計予算・介護保険特別会計予算・観光施設特別会計予算・公共下水道事業特別会計予算・農業集落排水事業特別会計予算・漁業集落排水事業特別会計予算・浄化槽整備推進事業特別会計予算・簡易水道特別会計予算・水道事業会計予算・病院事業会計予算

※24年度予算については、8ページから11ページの予算特集を参照してください。

■可決された23年度補正予算（8件）

- ・一般会計補正予算（第4号）▽歳入歳出に9924万5千円を追加し総額を159億4172万6千円とする。
- ・有線放送特別会計補正予算（第3号）
- ・国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- ・介護保険特別会計補正予算（第3号）
- ・観光施設特別会計補正予算（第1号）
- ・公共下水道事業特別会計補正

予算（第3号）・農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）・病院事業会計補正予算（第1号）

■可決された議案（29件）

- ・能登町犯罪被害者等支援条例の制定について▽犯罪行為によって不慮の死を遂げた町民の遺族、傷害を受けた町民を支援。
- ・能登町暴力団排除条例の制定について▽町、町民、事業者などが一体となって暴力団排除の取り組みを推進する。
- ・非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について▽障害者自立支援法施行に伴う改正。
- ・常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について▽町長、副町長の給与減額幅を拡大（町長3万円↓8万円、副町長2万円↓5万円、25年4月9日まで）。
- ・教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について▽教育長の給与減額を1万円↓2万円に。
- ・能登町組織条例の一部を改正する条例について▽課の分掌事務を整理。
- ・能登町交通安全対策会議条例の一部を改正する条例について▽交通安全対策基本法の改正に伴う改正。
- ・能登町監査委員条例の一部を改正する条例について▽監査委員の審査事務

を追加。

- ・能登町税条例の一部を改正する条例について▽26年度から35年度まで個人住民税の均等割を500円引き上げ。
- ・能登町地区集会所等条例の一部を改正する条例について▽赤崎コミュニティセンターを追加。
- ・能登町財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について▽地方公共団体から国への寄附禁止規定の廃止に伴う改正。
- ・平成22年度能登町有線テレビ施設能都地区再整備工事（ゼロ町債）請負契約の締結について」の議決の一部変更について▽契約金額を248万4300円減額し請負総額を10億7079万円とする。
- ・請負契約の締結について（平成23年度柳田地区告知設備設置工事）▽1億8375万円で日本電気(株)北陸支社（金沢市）が落札。
- ・能登町心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について▽医療費助成の対象者を拡大。
- ・能登町介護保険条例の一部を改正する条例について▽介護保険料を改定。
- ・能登町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について▽一般廃棄物処理計画の公表が努力義務化されたことに伴う改正。
- ・能登町立学校設置条例の一部を改正

正を求める「意見書」の提出を求める
請願

・TTP交渉に関する意見書について

■可決された発議（5件）

- ・原子力発電所の安全性確保とエネルギー政策の見直しを求める意見書の提出について
- ・志賀原子力発電所にかかる防災地域

する条例について▽町立真脇小学校閉校に伴う改正。

- ・能登町立公民館条例の一部を改正する条例について▽公民館運営審議会委員の委嘱にかかる基準を定める。
- ・能登町営住宅条例の一部を改正する条例について▽整備基準と入居者資格の整備。
- ・地方公営企業法の適用を受ける事業の剰余金の処分等に関する条例の制定について▽法定積立金の積立義務廃止に伴う改正。
- ・能登町水道事業給水条例の一部を改正する条例について▽6月請求分からの水道料金を改定（12、13ページ参照）。
- ・辺地に係る公共施設の総合整備計画の策定について▽柏木・太田原辺地と曾又辺地に総合整備計画を策定。
- ・辺地に係る公共施設の総合整備計画の変更について▽本木辺地ほか9辺地の計画変更。
- ・能登町過疎地域自立促進計画の変更について▽計画に「水産業及び小規模近代化施設整備事業」の項目を追加。
- ・町道路線の認定について▽1級上町越坂1号線と宇出津116号線を認定
- ・町道路線の変更について▽新保明野1号線の終点を変更。
- ・町道路線の廃止について▽北河内2号線、北河内4号線、1級時長上町1号線、新保羽生1号線の4路線を廃止。

拡大と避難路の確保を求める意見書の提出について

- ・郵政サービスの維持・確保を求める意見書の提出について
- ・石川県乳幼児医療費補助要綱の一部改正を求める意見書の提出について

・環太平洋経済連携協定（TTP）交渉への正式参加を行わないことを求める意見書の提出について

地域の人が子どもたちを見守り、子どもたちも地域に応える「地域と共にある学校」

平成 17 年に初めて真脇小学校に赴任して以来、教頭として 4 年間、校長として 3 年間お世話になりました。赴任して最初に感じたことは、子どもたちを温かく見守ってくれる地域であるということです。子どもたちもそれに応じて地域とふれ合おうと活動してきました。まさに、真脇小学校は「地域と共にある学校」でした。私は 7 年間、地域とのつながりをもっと太くしよう、地域から信頼される学校にしようと心掛けて来ました。振り返ると、地域の皆さんに育てられた校長だったと実感しています。本当にありがとうございました。

閉校が決まった時は、「ついに来たか」という思いでした。この 7 年間だけでも、子どもの数が半減していたからです。しかし、学校がなくなってもこの地域から子どもがいなくなるわけではありません。今まで以上に地域で子どもたちを見守ってほしいと思っています。



真脇小学校 第 43 代校長

中田晴夫 先生

「すりんの文化」を受け継ぐ子どもたちをこれからも地域で見守り、育ててほしい。

時代の流れとはいえ、この高倉地区から小学校がなくなることは、私自身無念であり、残念でなりません。真脇小学校は、明治 8 年に長願寺を仮校舎として開校して以来、雛林（すりん）小学校、真脇尋常小学校などと改称を重ねながら 136 年、4,503 人の卒業生を送り出してきました。

特に校歌にも歌われる「すりん」という言葉は、「文化・教育に優れたところ」という意味があり、真脇小学校の別名として親しまれてきた言葉です。「すりんの文化」を受け継いだ子どもたちが、一日も早く新しい学校と友達に慣れ親しみ、強く、賢い「高倉っ子」として育ててほしいと願っています。高倉地区は「地域が子どもたちを育てる」という風土が残っている地域です。地域の皆さんには、できる限り前向きな気持ちで子どもたちと接し、これまで以上の温かいまなざしで子どもたちを見守っていただくようお願いいたします。



真脇小学校閉校記念事業
実行委員会

三田勝之 委員長



能登町立 真脇小学校 閉校式典



さようなら 真脇小学校 百三十六年の 歴史に幕

真脇小学校校歌

作詞 松坂喜三次
作曲 川西和夫

木立青々 潮はうらら
雲舞いきたり 雲行くところ
すりんの文化 いよいよあがる
ああうるわしの 五つの里よ
立山らんらんと 銀に燃え
漁る船の ばく音たかく
耕す人も 朗らにうたう
あなごやけき 高倉の里

真脇小学校閉校記念式典は 3 月 24 日午前 10 時から、同校体育館で

行われた。式典には学校関係者のほか、卒業生や地域住民など約 300 人が出席。同校での最後の思い出を胸に刻んだ。

真脇小学校は明治 8 年、長願寺を仮校舎として開校。以来 136 年間で 4500 人以上の卒業生を送り出してきた。昭和 34 年のピーク時には 400 人を超える児童数を数えたが、平成 23 年度の児童数は 27 人。児童数の減少に歯止めがかからず、24 年度から宇出津小学校に統合されることが決まった。

式典では、仲谷由美教育委員長が告



【写真上】3 月 16 日に開催された卒業式では、最後の卒業生となった 9 人が中田校長から卒業証書を受け取った。



【写真左】校旗降納では、中村朱里さんが校旗を中口教育長に返納した。



【写真左下】創立百周年記念誌「すりん」（昭和 50 年）と閉校記念誌「我が母校すりん」。真脇小学校は、明治 12 年 4 月から 18 年 6 月まで「雛林（すりん）小学校」と称され、以降「すりん」が真脇小学校の別名として受け継がれた。

示、三田勝之実行委員長が式辞を述べ、中田晴夫校長、持木一茂町長、久田良平議長があいさつ。136 年の伝統と国指定史跡「真脇遺跡」に隣接する環境を学習に生かしてきた独自の取り組みを振り返った。

校旗降納では、16 日に卒業した中村朱里さんが「新しい学校で新しい伝統を作っていきます」と力強く誓って、中口憲治教育長に校旗を返納した。

午前 11 時からは「閉校記念の集い」が行われ、児童による鼓笛演奏や太鼓、合唱などが披露された。最後は参加者全員で真脇小学校校歌を斉唱。思い出が詰まった校舎との別れを惜しんだ。

平成24年4月1日付け

人事異動

■組織改編について

行政改革の一環として役場組織の見直しを行いました。4月1日から「行財政改革室、収納対策室、海洋深層水対策室」の3室を削減し、新たに「危機管理室」を総務課内に設置します。今回の見直しで、13課3局7室2支所1出張所から13課3局5室2支所1出張所の体制となります。

■課長級

▽谷内利明（議会議事務局長）
▽佐野勝二（総務課長兼能都庁舎長）
▽田原岩雄（企画財政課長）
▽大門康博（監理課長）
▽池上正博（広報情報推進課長）
▽岩池浩（町民課長）
▽中嶋久嘉（健康福祉課長兼内浦庁舎長）
▽平彦邦（農林水産課長兼柳田庁舎長兼柳田サービス室長）
▽小畑純夫（建設課長）
▽小坂智（教育委員会事務局長）

技師▽青木一修（主任臨床検査技師）
主任看護師▽坂本ひろみ（主任看護師）

■派遣等

▽谷内田賢治（環境対策課参事（奥能登クリーン組合派遣））
▽西谷幸一（環境対策課主幹（奥能登クリーン組合派遣））
▽下野景子（企画財政課主幹（奥能登広域圏事務組合派遣期間更新））
▽大澤融（総務課主事（石川県地方課派遣））
▽平茂之（総務課危機管理室主査（宮城県亘理町派遣））
▽葛島真吾（健

■担当課長級

▽加須屋勲（監理課担当課長（財産管理担当））

■課参事級

▽安宅義弘（総務課危機管理室長）
▽大松敏明（総務課秘書室長）
▽桶間実（小木支所長）
▽本谷敏博（高倉出張所長）
▽朝川由美子（健康福祉課参事兼地域包括支援センター長）
▽藤田彦人（農林水産課参事）
▽大塚良英（会計課参事）
▽寺下昇（教育委員会事務局次長）
▽高田秀樹（真脇遺跡縄文館長）

■再任用

▽山森景治（公立宇出津総合病院事務局長）
▽下野信行（町民課能都サービス室長）
▽西戸人志（健康福祉課内浦サービス室長）
▽大村吉宏（農業委員会事務局長）
▽高雅彦（健康福祉課参事（能登町社会福祉協議会派遣））

■課長補佐級

▽中敏和（議会議事務局次長）
▽田中孝（小木支所次長）
▽垣内芳明（税務課長補佐兼総務課危機管理室長補佐）
▽角谷重弘（町民課課長補佐）

坂下敏雄（農林水産課課長補佐）

▽兄後修一（建設課長補佐兼総務課危機管理室長補佐）

▽清水音雄（上下水道課課長補佐（矢波浄水場担当））

■主幹級

▽鏡島敏雄（総務課危機管理室主幹）
▽内糸英和（監理課主幹）
▽向井豊人（町民課能都サービス室主幹）
▽藤谷みゆき（健康福祉課主幹）
▽上野英明（健康福祉課主幹兼総務課危機管理室主幹）
▽諸角勝則（健康福祉課主幹）
▽打合いずみ（農林水産課主幹）
▽長尾淳浩（農林水産課柳田サービス室主幹）
▽中橋俊紀（建設課主幹）
▽山下栄治（建設課主幹）
▽真智芳郎（上下水道課主幹）
▽辻正幸（上下水道課主幹）
▽室石英明（教育委員会事務局主幹）

■係長級

▽中野裕之（健康福祉課内浦サービス室係長）
▽小路芳宏（環境対策課係長）
▽二又敏晴（建設課係長）
▽大平均（ふるさと振興課係長）
▽吉村泰輝（会計課係長）
▽又多敏晴（上下水道課係長）
▽石淵和

人（上下水道課係長）

▽和田哲也（上下水道課係長）

▽田中洋（上下水道課係長）

▽岩住均（上下水道課係長（内浦浄水場））

▽小川勝則（教育委員会事務局係長）

▽土川啓（教育委員会事務局係長（柳田星の観察館「満天星」））

■主査級

▽山本秀明（総務課危機管理室主査）
▽大門孝徳（広報情報推進課主査）
▽浜谷真由美（町民課主査）
▽田中嘉人（町民課能都サービス室主査）
▽多知良子（健康福祉課主査）
▽山下知美（健康福祉課内浦サービス室主査）
▽林 誠（環境対策課主査）
▽町端晃（環境対策課主査）
▽多賀千鶴子（環境対策課主査（多目的交流センター））
▽大平哲也（農林水産課主査）
▽上野住男（建設課主査）
▽乙川恵（教育委員会事務局主査）

■主事級

▽高山智美（健康福祉課主事）
▽買田亜沙美（健康福祉課主事）
▽清岡洋（農林水産課主事）
▽道下奈々（農林水産課柳田サービス室主事）
▽小弥

恵（農業委員会事務局主事）

■保育所所長

▽新平悦子（しらさぎ保育所）
▽大伏洋子（高倉保育所）
▽三宅章子（柳田保育所）
▽柳瀬由美子（上町保育所）
▽駒口光子（内浦保育所）

■主任保育士

▽柳瀬明子（しらさぎ保育所）
▽上端正美（しらさぎ保育所）
▽平田千草（ひばり保育所）
▽岩崎みゆき（ひばり保育所）
▽國吉千恵子（鶴川保育所）
▽川口裕子（柳田保育所）
▽川岸孝子（柳田保育所）
▽竹橋澄子（上町保育所）
▽浅井節子（内浦保育所）

■保育士等

▽山崎裕子（高倉保育所保育士）
▽宮崎久美子（柳田保育所調理員）

■公立宇出津総合病院

医師▽滝川豊（院長兼外科医長）
▽小森和俊（名誉院長兼消化器科医長）
▽廣正修一（副院長兼循環器科医長）
▽三崎嗣穂（医局長兼内科医長）
▽富所潤（整形外科医長兼リハビリテーション科医長）
▽中川慎太郎（同）

斎場）
▽豊若哲男（環境対策課技能職員（能都埋立処分場））
▽池田外美（宇出津小学校労務職員）
▽喜多幸子（公立宇出津総合病院調理師）
▽山下清子（同調理師）
▽田中悦子（しらさぎ保育所長）
▽坂口映子（高倉保育所長）
▽宅崎欣子（柳田保育所長）
▽坂下千代美（上町保育所長）
▽川端淳子（内浦保育所長）
▽上田好江（上町保育所栄養士）
▽南部昌之（皮膚科医師）
▽船木雅也（内科医師）
▽松波紀美枝（公立宇出津総合病院看護師）
▽北野春子（同看護師）

四明ヶ丘校舍さよなら記念公演

思い出の夢コンサート

入場無料

能都中学校は、2学期から新校舍（旧宇出津高校跡地）に移転します。四明ヶ丘校舎での思い出の1ページを彩るコンサートを開催します。

【日時】4月23日月

午後2時～（入館は午後1時～）

【会場】能都中学校体育館

【主催】能都中学校 ☎62-0163

【後援】能登町教育委員会、北國新聞社・北陸中日新聞

【出演者】

堤 江実さん
（詩人）



PROFILE：東京都出身、文化放送のアナウンサーを経て、詩、翻訳、エッセー、絵本など広いジャンルでの著作、ミュージシャンと共演する自作の詩の朗読コンサート、日本語についての講演などで活躍中。

椿 れいさん
（歌手）



PROFILE：石川県七尾市在住。2010年、作曲家の神山純一氏に師事し、11年3月にファーストミニアルバム「能登の一夜星」でデビュー。各種イベントやコンサートなど全国で活躍中。

野田正純さん
（ピアノ）



PROFILE：ジャズオルガン、ピアノ。穴澤雄介氏と共に全国各地でのコンサートや音楽療法の分野でも活躍。佐賀大学大学院非常勤講師を歴任。東京都在住。

穴澤雄介さん
（バイオリン）



PROFILE：千葉県在住。年間150本以上の演奏活動のほか、作曲や講演活動も行う。盲目のバイオリニストとして注目され、各受賞歴多数の実力派。

協働コーディネーター養成講座・初級編 人材育成めざす講座が終了

官民協働のまちづくり活動で、リーダーとなる人材の育成を目指して1月から毎月開かれていた「協働コーディネーター養成講座・初級編」が、3月6日に終了しました。交流人口拡大などに取り組む能登町地域活性化協議会が主催。(株)御祓川の森山奈美社長を講師に、地域づくり団体関係者など約20人が「協働」の意味やコーディネーターの役割などを学びました。最終日には、13人に修了証書が手渡されました。



谷内治朋協議会長（右）から修了証書が渡された

観光庁モニターツアー 里山里海を生かす新しいツアー

観光庁のニューツーリズムモニターツアー「能登人とふれあう里海の食」が2月25、26日と3月3、4日の2回にわたって能登町内で開催されました。

ツアーには、首都圏から合計17人が参加。真脇遺跡公園や姫海岸線でのノルディックウォーキング、市場・酒蔵見学、ふるさとの匠の語りなどを楽しみました。食事ではクジラやキノコ、郷土料理など、能登ならではの食を満喫していました。



環状木柱列の中で古代からのパワーを感じる参加者

5日間で約5千人が訪れた関西初となる展示会



京都府立植物園で「のとキリシマツツジ展」 NPOが古都で能登の魅力発信

のとキリシマツツジの魅力を関西で初めて紹介する「古都ゆかりの花 のとキリシマツツジ展」は2月29日から5日間、京都府立植物園で開かれ、2カ月早く開花させた盆栽や解説パネルが訪れた人の目を引いていました。京都はのとキリシマツツジと縁の深い土地。最終日の3月4日にはシンポジウムも開かれ、主催したNPO法人「のとキリシマツツジの郷」の政田成利事務局長による事例報告などが行われました。

「捕ることからイカすことへの挑戦」と題し発表する浅井さん



「里山マイスター養成プログラム」成果報告会 4期生21人が卒業論文を発表

地域資源を有効利用し、地域の農業などを担う人材を養成する「能登里山マイスター養成プログラム」。2年間の課程を終えた4期生21人の卒業論文報告会が2月18日、金沢大学能登学舎(珠州市)で開かれました。

報告会では、西中宏美さん＝松波＝が農産物直売の仕組みや可能性について、浅井由佳さん＝小木＝がイカを生かした小木の活性化策、池田紘一さん＝柳田＝がブドウ栽培やワイン醸造について発表しました。

能登町生涯学習振興大会 生涯学習が結ぶ地域の絆とコミュニティ

能登町生涯学習振興大会は2月26日、能都庁舎で行われました。文化の普及に貢献した4人と1団体に社会教育功労者表彰が贈られたあと、「私が町長だったら」作文の表彰式と朗読が行われました。記念公演では、ものまね・演芸家の江戸家猫八さんが「芸を通じて学んだこと」と題して講演。声帯模写で会場を沸かせながら、笑い・健康・生きがいについて語りかけました。**【社会教育功労者】**辻野貞英さん、中角章一さん、久田久雄さん、森美生子さん、民舞教室（高倉公民館）**【私が町長だったら作文】**最優秀賞：高田七海さん、平歩生さん、道下真里さん



▲代々伝えられる声帯模写で動物の鳴き声を披露する江戸家猫八さん

◀文化の普及や地域社会に貢献した4人と1団体に社会教育功労者表彰が贈られました

世界農業遺産ワークショップ 世界農業遺産の理解を深める

昨年6月、世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」。その理解と利活用について考えるワークショップが3月2日、国民宿舎うしつ荘で開かれ、約60人が参加しました。国連大学高等研究所のあん・まくどなるどさんが基調講演。まくどなるどさんは、認定の経緯を話しながら「世界農業遺産は動的な変化があっても良い。歴史や文化を大切にしながら、未来に向けてうまく保全・活用することが大切」と訴えました。



「能登の里山里海は世界に誇れるもの」と語るまくどなるどさん

綱引きなど競技を楽しむ団員ら



スポーツ少年団交流会 力を合わせて、交流を深める

町スポーツ少年団の交流会が2月26日、内浦体育館で開催され、団員200人がレクリエーションで交流を深めました。数馬嘉雄本部長が「本年度最後の事業です。仲間と力を合わせて頑張ってください」とあいさつ。団員らは12の班に分かれ、5種類の競技で得点を競いました。

競技終了後には、母集団の用意したカレーライスが参加者全員に振る舞われました。

まちの出来事

ニュース 能登町音頭カラオケグランプリ

14 人が能登町音頭を熱唱しました

能登町音頭の完成を記念したカラオケ大会が 3 月 11 日、柳田植物公園で開催されました。14 人がエントリーし、西田由起子さんがグランプリに輝きました。



▲乙田修三さん、永井裕子さん、持木町長の 3 人が審査しました

ニュース ラプロ恋路

楽天トラベルアワードでダブル受賞

インターネット宿泊予約サイトの楽天トラベルが全国の優れた宿泊施設を表彰する「楽天トラベルアワード」で、ラプロ恋路が中部地区レジャー部門の銀賞とエンターテインメント賞を受賞。また、職員の中竜太さんが 2 年連続の楽天トラベルマイスターを受賞しました。

▲能登地区初のダブル受賞となったラプロ恋路スタッフ

お知らせ スポーツ推進

いしかわ 302 スポーツ運動を推進

日常生活の中にスポーツを取り入れ、30 分以上の運動を週 2 回以上継続して行う習慣を身につけましょう。

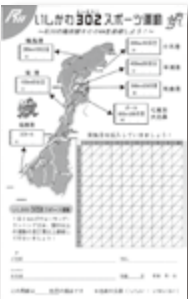
〈実施方法〉1 日 2km のウォーキング・ランニングや 30 分以上の運動をしたらカードに記録してください。記録カードは教育委員会事務局や公民館、体育館にあります。

〈達成したら〉

1 枚の記録カードは約 100 日分で、終了後は教育委員会事務局へ提出してください。記念ピンバッチと新しい記録カードがもらえます。

3 枚目が終了すると金バッチと「石川の海岸線完走認定証」が与えられます。

☎教育委員会事務局 ☎ 72-2509



ニュース 町ソフトテニス協会

43 年ぶり 2 度目の優良団体表彰

町ソフトテニス協会が財団法人日本ソフトテニス連盟の優良団体表彰を受賞。3 月 14 日に太島彰信会長と高山邦夫理事長が能都庁舎を訪れました。太島会長は、これまでの活動を振り返り「皆様のご援助、ご協力のおかげで 43 年ぶり 2 度目の受賞となりました」と喜びを語りました。また、高山邦夫さんに



同連盟から感謝状が贈られたことも、併せて報告されました。

◀受賞の喜びを語る太島会長（中央）と高山理事長

ニュース 現代美術展

山本弘志さん（崎山）が審査員に

金沢市で 4 月 17 日まで開催されている第 68 回現代美術展の洋画部門審査員に山本弘志さん（崎山）が選ばれました。昭和 38 年の現代美術展に初入選して以来、次賞や北國賞など数々の入選を重ねてきた山本さんは、今回で 2 度目の審査員となります。



◀委嘱作品を制作する山本さん

お知らせ 住民基本台帳

転入・転出・転居などで住所や世帯に変更があったときは、忘れずに届出をしてください。

※届出の際は、本人確認のため運転免許証などをご持参ください。委任状が必要な場合があります。

届出の種類	届出の期間	必要なもの
転入届	住み始めた日から 14 日以内	転出証明書・印鑑 国民年金手帳
転出届	転出する前の 14 日以内	印鑑・国民健康保険証 印鑑登録証・後期高齢者医療被保険者証・介護保険証
転居届	転居した日から 14 日以内	同上
世帯変更届	変更があった日から 14 日以内	印鑑・国民健康保険証

☎町民課 ☎ 62-8500

【能登町役場】 ☎ 62-1000 (代)	町民課 ☎ 62-8500
能都庁舎 (℡62-4506)	能都サービス室 ☎ 62-8500
総務課 ☎ 62-8510	ふるさと振興課 ☎ 62-8532
企画財政課 ☎ 62-8503	会計課 ☎ 62-8509
監理課 ☎ 62-8504	柳田庁舎 (℡76-0039)
税務課 ☎ 62-8505	広報情報推進課 ☎ 76-8301
環境対策課 ☎ 62-8507	農林水産課 ☎ 76-8302

柳田サービス室 ☎ 76-8300	(福祉庶務) ☎ 72-2503
農業委員会 ☎ 76-8303	(健康推進) ☎ 72-2504
建設課 ☎ 76-8304	(包括支援) ☎ 72-2513
内浦庁舎 (℡72-2108)	内浦サービス室 ☎ 72-2500
健康福祉課	上下水道課 ☎ 72-2507
(児童保育) ☎ 72-2512	教育委員会事務局 ☎ 72-2509
(医療介護) ☎ 72-2502	議会庁舎 議会事務局 ☎ 76-8310

ニュース 乗合タクシー免許交付

予約乗合タクシーが本格運行へ

乗合タクシー免許交付式が 3 月 14 日、国土交通省北陸信越運輸局石川運輸支局で行われました。交付を受けたのは、宇出津タクシー(株)、(株)トモエタクシー、柳田タクシー(株)、(有)能登交通の 4 業者。これにより、試験運行を行ってきた会員制予約乗合タクシーは、4 月から本格運行へと移行します。



☎企画財政課 ☎ 62-8503 ▲熊井石川運輸支局長(中央)と運行業者の皆さん

募集 能登町奨学生

能登町奨学生を募集します

平成 24 年度能登町奨学金貸与を受ける生徒・学生を募集します。必要書類など詳細については町ホームページまたは下記までお問い合わせください。

〈貸与区分・金額（月額）〉

高校 20,000 円

※能登高校入学者には 25,000 円の特枠制度あり

短大・高専 25,000 円

大学 30,000 円

〈受付期間〉4 月 9 日(月)～ 4 月 25 日(水)

☎教育委員会事務局 ☎ 72-2509

お知らせ 東日本大震災義援金

義援金総額は 12,569,856 円 皆さんの善意を被災地へ届けます

これまでお預かりした義援金は 12,569,856 円(3/10 現在)となっています。皆さんの善意は必ず被災地に届けます。今後ともご協力をお願いします。

〈2 月 11 日～ 3 月 10 日受付分〉 敬称略

・大乘寺寒修行講中

☎総務課 ☎ 62-8510

募集 能登町臨時職員

能登町臨時職員を募集します

〈募集職種および人員〉

①町管理施設清掃などの作業員（6 人）

②真脇遺跡出土遺物整理の作業員（4 人）

③能都庁舎の維持管理、マイクロバス運転の技能職（1 人）

〈雇用期間および賃金〉

① 5 月 1 日～ 10 月 31 日（更新無）日額 5,900 円

② 6 月 20 日～ 7 月 20 日（更新無）日額 5,900 円

③ 5 月 1 日～ 9 月 30 日（更新有）月額 140,000 円

〈応募資格〉

（共通）町内に住所がある人、年齢制限なし、普通自動車免許など

①②平成 23 年 3 月 11 日以降に失業した人。過去の緊急雇用関係の事業に雇用された人で、累積雇用期間が 12 カ月を超えている場合は応募できません。

③中型自動車免許、危険物取扱者（乙種第 4 類）

〈選考日時・場所〉

日時：4 月 21 日(土) 10:00 ～

場所：能都庁舎 3 階 302 号室

〈応募手続き〉

「ハローワークのと」で紹介状の交付を受け、応募申込書に必要事項を記入のうえ、履歴書（要写真）を添えて総務課職員係へ提出してください。

〈受付期間〉4 月 2 日(月)～ 4 月 18 日(水)

（土日祝除く）8:30 ～ 17:15

〈選考方法〉個別面接、そのほか申込書などの記載事項について確認します。

〈勤務条件など〉

・休日 週休 2 日制（土日）、祝日

①は変則的な週休 2 日制勤務

②は週休 2 日制（月・火）

・勤務時間 8:30 ～ 17:15（7 時間 45 分）

・有給休暇なし、通勤手当あり、社会保険・労働保険に加入します。（ただし、②は保険加入なし）

※詳しくは下記までお問い合わせください。

☎総務課職員係 ☎ 62-8510

新規

心身障害者医療費助成

医療費助成の対象が拡大しました

4月分から、身体障害者手帳3級と療育手帳Bの人は、医療費の助成を受けられます。対象の人は手続きをしてください。
療育手帳Bの人で、受給者証をお持ちの場合は手続きの必要はありません。

〈助成額〉医療費自己負担額の2分の1
〈必要な書類〉・心身障害者医療費受給資格登録申請書・身体障害者手帳または療育手帳・健康保険証・印鑑・振込先口座がわかるもの（通帳など）
〈受付場所〉健康福祉課・能都サービス室・柳田サービス室・支所・出張所
※所得を審査し、該当・非該当を決定します。
☎健康福祉課 ☎ 72-2503

新規

ワークステイ受け入れ事業

手助けを希望する地域を募集します

ワークステイとは農作業や地域づくり、環境保全作業などを通じて、手助けを希望する地域がお手伝いをしたいと考えている都市住民を受け入れ、交流を図る取り組みです。
地域活動の担い手が減少し困っていたり、都市住民との交流により地域を活性化させたいという地域を募集します。

〈募集締め切り〉平成24年4月13日(金)
〈ワークステイ内容〉
①期間 平成24年7月～25年3月の希望日で、基本的に1泊2日（参加者との調整により決定）
②ワークステイの例 ・繁忙期の農作業のお手伝い・祭りの担ぎ手参加・地域イベントのお手伝いなど
③受け入れ条件
・県外の成人男女（大学生含む）です。
・受け入れ人数は、作業内容により異なります。
・1泊以上の受け入れをお願いします。
・宿泊については基本民泊です。
（困難な場合は公共宿舎などの利用も可能）
・都市住民との交流を念頭に置いた内容をお願いします。
※受け入れにあたっては、多少の補助があります。
詳しくは下記までお問い合わせください。
☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

新規

福祉タクシー利用料助成事業

タクシー利用料を助成します

在宅で生活している重度の心身障害者を対象に「福祉タクシー助成券」を交付します。（施設で生活している人は対象となりません）

〈内容〉
町が指定するタクシー会社を利用した際のタクシー料金から、小型車基本料金分が割り引きとなる助成券を、心身障害者1人につき年間24枚まで交付します。
週に2回以上人工透析を受けている場合は、年間96枚まで交付します。
〈対象者〉
身体障害者手帳1級または2級の人の、療育手帳A判定の人および精神障害者保健福祉手帳1級の人（心身障害者自らが自動車を運転する場合、家族が心身障害者の利用のために自動車税の減免措置を受けている場合は、助成の対象とはなりません）
〈手続きに必要なもの〉
4月2日から手続きを開始します。
身体障害者手帳、療育手帳または精神保健福祉手帳、印鑑をご持参の上、健康福祉課・能都サービス室・柳田サービス室・支所・出張所までお越しください。
申請は代理人でも可能です。代理人がおらず、手続きに来られない場合はご相談ください。
☎健康福祉課 ☎ 72-2503

変更

すこやかあかちゃんお祝金

能登町共通商品券での交付に変更

4月の申請より、今までの口座振込から能登町共通商品券での交付に変わります。お祝金の額は、これまでどおり新生児1人につき5万円です。

〈交付の条件〉①～③すべて満たす人
①出生の日に、親権者（父母）が1年以上能登町に住所を有し、以後も居住の意志があること。
②出生の日に、子の住所地が能登町であること。
③出生の日に、親権者が町税などの滞納がないこと。

〈申請期間〉出生の日から6カ月以内
〈持ち物〉申請者・受領者の印鑑
☎町民課 ☎ 62-8500

平成24年度制度改正や新規事業などのお知らせ

制度改正

介護保険料改定

基準額 4,600 円に改定されました

第1号被保険者（65歳以上）の保険料「基準額」が、月額4,600円に改定されました。この「基準額」は3年ごとに行われる介護保険事業計画の見直しに伴い、能登町の介護サービス費用がまかなえるように算出されたものです。
4月から保険料は以下になりますが、正式な所得段階は住民税確定後の7月に決定、通知されます。決定までは暫定の保険料額で納めることになりますのでご了承ください。

所得段階	所得状況（※1）	月額
第1段階	老齢福祉年金（※2）受給者で、世帯全体が住民税非課税または生活保護受給者	2,300 円 (基準額×0.5)
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額（※3）の合計が80万円以下の人	
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、第2段階以外の人	3,450 円 (基準額×0.75)
第4段階	世帯の誰かに住民税が課税されていて、本人は住民税非課税の人	4,600 円 (基準額)
第5段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額（※4）が190万円未満の人	5,750 円 (基準額×1.25)
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上の人	6,900 円 (基準額×1.5)

※1 毎年4月1日時点の世帯の所得状況を基準にしています。
※2 明治44年4月1日以前に生まれた人、または明治44年4月2日から大正5年4月1日までに生まれた人で、一定の条件を満たしている人を対象とした年金。
※3 国民年金や厚生年金、普通恩給など住民税の課税対象となる年金収入額の合計。障害年金・遺族年金・老齢福祉年金・傷病恩給などは含まれません。
※4 前年中（1月1日～12月31日）の所得の合計で、扶養控除や社会保険料などの所得控除を差し引く前の金額です。
☎健康福祉課 ☎ 72-2502

新規

能登町雇用・定住促進助成金

U・Iターン、新規学卒者を雇用する事業者、雇用者に助成金を交付

能登町におけるUターン者、Iターン者、新規学卒者の雇用の場を確保するため、雇用主に対して給与の一部を助成します。また、新規雇用者の定住を促進することで、地域の活性化を図ります。

■雇用促進緊急助成金
〈助成対象者〉
町内に住所を有する新規学卒者や住所を有してから1年以内のU・Iターン者を雇用する町内に事業所を持つ企業・団体
※能登町労働保険緊急助成金対象事業者に準ずる

〈助成条件〉
①雇用者を1年以上雇用（交付は7カ月目から）
②雇用者の勤務地が能登町内であること
③雇用者が正社員と同等の雇用で、雇用保険の適用・社会保険、健康保険に加入していること
④対象労働者は18歳以上であること

〈助成金額〉
1人につき、月額基本給の1/3
（限度額50,000円×6カ月分）

■定住促進助成金
〈助成対象者〉
上記雇用促進緊急助成金の対象となった企業・団体に雇用され1年を経過する人

〈助成条件〉
①定住促進緊急助成金の対象になってから、2年以上町内に定住する意思のある人

〈助成金額〉
100,000円
（申請年度末50,000円、翌年度末50,000円）
※詳しくは下記までお問い合わせください。
☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

石川県漁業協同組合小木支所では、イカ釣り漁を応援し
てもらうため2002年から研
修生の受け入れを始めました。
研修期間は3年間で、6～12月



▲演奏会ではインドネシアの伝統的なパ
ティック柄ジャケットを着ることが多い

インドネシア人研修生による
バンド「チュミ・ボーイズ」
今月の国際交流サロンでは、
イカ釣り漁船に乗り込むインド
ネシア人研修生でつくるバンド
「チュミ・ボーイズ」の皆さんが、
母国の流行歌や日本の歌謡曲を
演奏してくれます。演奏を楽し
んだ後は、バンドメンバーと
交流を行います。

多文化共生のこむら

小木でバンド演奏を楽しみませんか



▲2月には小木デイサービスセンターを
訪問し、お年寄りに喜ばれた

は船上で漁師の人たちを手伝い
ます。

バンドは2004年に結成。
毎年メンバーは入れ替わり、船
の準備が始まる前の1～3月に
奥能登地方を中心に学校や福祉
施設などで演奏しています。バ
ンド名はインドネシア語でイカ
を意味する「チュミ・チュミ」
に由来しています。
お気軽にご参加ください。
【4月能登国際交流サロン】
日時 4月17日(火)
夜7時から8時30分
会場 石川県漁業協同組合
小木支所3階大ホール

【入札結果】 2月16日～3月15日

広報紙では、契約金額が500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果
は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 岡 監理課 ☎62-8504

件 名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
柳田地区 告知設備設置工事	柳田地区	広報情報推進課	183,750,000 円	日本電気(株)北陸支社
(松波処理区) 雨水函渠工事 その5 (舗装工)	松波	上下水道課	11,865,000 円	(有)サワノ
柳田地区 鴨川工区 法面保護工事 その2	鴨川	農林水産課	6,772,500 円	(有)モアグリーン
町道1級不動寺宇出津1号線 災害防除工事	時長	建設課	12,285,000 円	興信工業(株)
舗装本復旧工事 (上町地内)	上町	上下水道課	11,445,000 円	(有)サワノ
町道斉和1号線 道路改良工事 (その2)	中斉	建設課	17,955,000 円	(株)青木産業
町道新保1号線 道路改良工事 (その2)	新保	建設課	23,835,000 円	(株)西中建設
舗装本復旧工事 (百万協地内)	柳田	上下水道課	6,247,500 円	島屋建設(株)
矢波浄水場配水区データ 伝送方式更新工事	矢波浄水場 配水区内	上下水道課	10,080,000 円	(株)柿本商会

外国人住民制度が変わります

平成24年7月9日、従来の
外国人登録法が廃止になり、
新たな在留管理制度が始まり
ます。同日、住民基本台帳法
の一部改正が施行され、外国
人住民(中長期在留者・特別
永住者)にも、住民票が作成
されます。

①5月7日以降に対象者へ仮
住民票を郵送します。7月9
日に住民票となるものです。
②スムーズに住民票へ移行す
るため、7月9日以前に外国
人登録事項に変更のある人
は、届け出をお願いします。

従来の「外国人登録証明書」
に代わって、中長期在留者に
は「在留カード」、特別永住
者には「特別永住者証明書」
が交付されます。

町外へ住所を変更する場合
は、転出証明書の発行を受け
た後に、新しい住所で転入届
をします。国外に転出する場
合は、再入国許可を得ている
場合でも転出届が必要になり
ます。

岡 町民課 ☎62-8500

消防 女性防火の集い ほか

第7回能登町女性防火の集い

2月19日、内浦防災センターで第7回能登町女
性防火の集いが開催されました。防火クラブ員45
人が出席し、救急車の適正な利用方法や救急現場で
の救急隊の活動状況などを学びました。そのほか、
東日本大震災被災地に派遣された消防職員の体験談
やスライドも上映されました。



災害対応特殊救急自動車を配備

能登消防署に
新しく災害対応
の高規格救急自
動車が配備され
ました。より高
度な救急業務に
対応できるよう
車内は広く設計
され、一層の救
命率の向上につなげています。



お知らせ 公民館開館時間の変更

4月1日から、高倉・三波・瑞穂公民館の開館時
間が変更になります。
〈開館時間〉8:30～17:15

お知らせ 瑞穂診療所の診療日変更

4月から、瑞穂診療所の診療日が変更になります。
〈変更前〉毎週金曜日9:00～12:00
〈変更後〉毎週火曜日9:00～12:00
※4月最初の診療日は3日(火)です。

納期 税金 / 保険料

今月の納期限は5月1日(火)です。

〈税金〉軽自動車税全期
〈保険料〉後期高齢者医療保険料第1期

ニュース 立志の集い

「生き方にこだわる」メッセージ

本年度の立志の集いは2月24日に行われ、町内
の中学2年生134人が大人への第一歩を踏み出し
ました。能都中学校の新谷風太君が「人の絆を大切
に、これからの社会を担えるように努力することを
誓います」と誓いの言葉を述べ、町出身のジェラ
ート職人、柴野大造さんが「能登発信のジェラートで
生き方にこだわる」と題して記念講演を行いました。
柴野さんは「自分の情熱を注ぎ込めるものを見つ
けて長く継続してほしい」と生徒らに訴えました。



▲自身の生き方について講演する柴野さん

募集 町営住宅募集

町営住宅の入居者を次のように募集します。
〈募集期間〉4月16日(月)まで
〈対象住宅〉鶴川駅前団地 1戸(3DK)
住所:七見字2番8地 家賃:45,000円(月額)
〈入居資格〉入居者の所得月額が158,000円以下
※詳しくは下記までお問い合わせください。
岡 建設課 ☎76-8304

お知らせ 柳田星の観察館「満天星」

開田裕治・岡武志「イラスト展」

「怪獣絵師」の異名をとる
イラストレーター開田裕治氏
とその弟子、岡武志氏のイラ
スト展「宇宙大航海時代・星
を征く船」が、柳田星の観察
館「満天星」で開催中です。



この機会にぜひご覧ください。
〈期日〉①5月30日(木)まで ②7月1日(日)～8月31日(金)
〈開館時間〉9:30～17:00(木曜休館)
〈料金〉無料
岡 柳田星の観察館「満天星」 ☎76-0101

能登町から「みずばしょう群生地」を紹介。



○第 96 回日本陸上競技選手権大会 50km競歩兼第 51 回全日本競歩輪島大会
〈期日〉4 月 14 日(土)、15 日(日)
〈会場〉道の駅ふらっと訪夢周辺
ロンドンオリンピック代表選考レースとして、例年以上の熱戦が期待されます。沿道から温かいご声援をお願いします。



○西のぼる「世界農業遺産」を描く
〈期間〉6 月 29 日(金)まで ※火曜日を除く
〈場所〉ラポルトすず
珠洲市出身の挿絵画家・西のぼるさんが描く「里山里海とともに生きる人々の情景」を中心に、これまでの挿絵原画を紹介する展示会を開催します。



○花見だよ! in 能登さくら駅
〈日時〉4 月 22 日(日) 10:00 ～ 15:00
〈場所〉のと鉄道 能登鹿島駅構内
桜咲き誇るさくら駅で、太鼓や歌謡ショーをお楽しみください。周辺には駐車場がありますので、のと鉄道をご利用ください。

今日のオススメ!

■幻影の星

白石 一文

郷里の母から送られてきたパーバリーのレインコート。なぜ?ここにもあるのに…。震災後の生と死を鋭く問う、白石一文の新たな傑作。

■風景

瀬戸内 寂聴

第 39 回 (2011 年) 泉鏡花文学賞受賞。胸に刻まれた体験を渾身の筆でつづった自伝的短編小説。

4 月の新刊案内

ナミヤ雑貨店の奇蹟 東野圭吾

無双の花 葉室 麟

少女 湊 かなえ

ここはボツコニアン 宮部みゆき

どこいったん クラッセン作 / 長谷川義史訳

かいけつゾロリ (50) はなよめとゾロリじょう

幸せを呼ぶ赤ちゃんの名づけ大事典 ほか

行事あんない

■おはなし会 18 日(水) 15:30

■読書会 25 日(水) 13:30

〈開館時間〉水～日曜日 9:00 ～ 17:00

〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

児童館だより

こどもみらいセンター ☎ 62-1503 ★：対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15 ～ 17:30 ◆休館日 月曜日、第 3 日曜日

13 日(金) 10:30 ★子育て教室 (育児相談)

14 日(土) 13:30 こどもクッキング (要予約) ※小学生以上

20 日(金) 10:30 ★ふれあいタイム

27 日(金) 10:30 ★身体計測

28 日(土) 9:30 春の遠足 (要予約) ※小学生以上

まつなみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館時間 10:00 ～ 18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

11 日(水) 15:00 さくらミニお茶会

13 日(金) 15:30 ペン上手 (硬筆学習)

18 日(水) 15:00 あっぷるたいむ「ゲームで遊ぼう♪」

21 日(土) 14:00 読み聞かせボランティア「ひまわり」

25 日(水) 15:00 かんたんおやつ作り (※松波公民館と合同開催)

27 日(金) 15:30 ペン上手 (硬筆学習)



図書館へおいでよ

中央図書館 (宇出津公民館内)
☎ 62-3458

狂犬病予防注射巡回のお知らせ ～飼い犬は年 1 回狂犬病予防注射を受けなくてははいけません～

狂犬病とはウイルス性の感染症で、犬だけでなく人はもちろん、あらゆる哺乳動物に感染します。この病気は、発病した動物にかまれることで感染し、けいれんや狂騒などを引き起こし、治療法がないためほぼ 100% の確率で死に至ります。日本では予防接種、検疫、野犬の捕獲を徹底し、1957 年以降発生していませんが、ほとんどの国では狂犬病の撲滅に成功しておらず、毎年数万人が死亡しています。

海外との交流が盛んな現在、狂犬病はいつ日本に侵入しても不思議ではありません。狂犬病が過去の病気ではないことを認識し、公共の安全を守るため、年 1 回の予防接種義務を守りましょう。

未登録の犬は現地で登録ができます。持ち物を確認して必ず受けましょう！

〈登録済みの犬〉
押印した案内はがき
(4 月上旬に送付予定) と
3,000 円が必要
〈新規登録の犬〉
印鑑と 6,000 円が必要

☎環境対策課☎ 62-8507



◆注射を受ける前に
問診により、接種できない場合があります。
気になることがあれば、当日獣医師さんへ右記の問診票を見せるか、前もって動物病院で相談してください。

◆注射後の注意点
① 3、4 日はシャンプーを控えてください。
② 2、3 日は散歩を控えめにしてください。

ワンちゃんの様子がおかしいと感じたら下記へ電話してください。石川県獣医師会 定期狂犬病予防注射 緊急電話
☎ 090-8262-6164 (受付時間 9:00 ～ 18:00)

注射の日程	会 場	時 間
4 月 18 日 水	旧おおぞら農協神野事業所	10:00～10:15
	寺五集会所	10:30～10:40
	旧おおぞら農協斉和支所	10:50～11:05
	岩井戸分団車庫横	11:20～11:35
	小間生集会所	13:00～13:20
	柳田山村開発センター前	13:30～13:45
4 月 19 日 木	上町公民館前	13:55～14:25
	柏木集会所	10:00～10:05
	宮地集会所	10:15～10:25
	旧瑞穂小学校	10:35～10:50
	柿生地区集会所	10:55～11:05
	鵜川支所	11:10～11:30
	七見白山神社前	13:00～13:10
	矢波集会所	13:20～13:30
	三波分団車庫横	13:35～13:45
4 月 20 日 金	藤波柳倉集会所前	13:55～14:05
	神目神社下	14:15～14:30
	不動寺公民館	10:00～10:30
	秋吉あまめはぎ公園	10:40～10:50
	白丸公民館	11:00～11:15
	旧九十九湾小木駅	11:30～12:00
4 月 22 日 日	小木支所	13:00～13:40
	高倉出張所	13:45～14:15
	柳田体育館前	10:00～10:40
	内浦庁舎	11:20～12:00
	能都庁舎	13:10～14:10

1. 元気、食欲がある。	はい いいえ
2. 体調の悪いところがない。 (下痢、吐き気、せき)	はい いいえ
3. 何も治療を受けていません。	はい いいえ
4. 発情、妊娠、授乳中でない。	はい いいえ
5. 今までに予防注射を受けて体調が悪くなったことがない。	はい いいえ
6. 1 カ月以内にほかの予防注射を受けていない。	はい いいえ

がんばりました (結果)

※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告により掲載しています。

平成 23 年度日本ソフトテニスランキング 中学生女子の部
第 5 位 橋本遥・中田依緒里 (鵜川中)

第 7 回能登町民卓球大会 (2/19)
〈男子 5・6 年〉 ①国谷晃汰②山本晴登③竹川悠真、田町臣悟
〈男子一般〉 ①堂上慎矢②槻大雅③洲崎政紀、安田圭希

〈女子 4 年以下〉①坂口歩②岩山歩夢
〈女子 5・6 年〉①吉原百華②吉原咲良
〈女子一般〉 ①森下稀②小島すみれ
③本谷真希子、細口香奈
〈親子ダブルス〉 ①国谷修一・晃汰
②岩山明子・歩夢③田中豊・俊嗣、三輪昭真・昭禅

第 15 回黒部カップ選抜中学校バスケットボール大会 (3/17・18)
②小木中学校女子バスケットボール部

第 33 回小柴杯・菖城旗あやめミニバスケットボールカーニバル (2/25・26)
〈女子〉③宇出津ミニバスケットボールクラブ



新潟、長野、群馬など 8 県の上位チームが集う大会で 3 位に入賞した宇出津ミニバス

作って・食べてみよう！能登町ふるさと自慢料理（毎月19日は家族団らん食育の日）

【レシピ23】ごま豆腐

材料（6個分）

吉野くず粉 50g
水 3カップ
白（黒）ごま 60g
練りわさび 適宜

〇作り方

①すり鉢にごまを入れ、つやが出て固まりがなくなり、ねっとりするまでよくする。
②鍋にくず粉、水、すったごまを入れ火にかける。
ねっとりするまで、木べらで回しながら煮る。
（底に固まりやすいので底からまわすようにする）
20分程煮、とろりとしてきたら火を止める。
③型に②を流し入れ、冷蔵庫で冷やし固める。
④固まったら適当な大きさに切り分け、器に盛る。

【レシピ提供】 柳田地区食生活改善推進員



特定健診・がん検診（胃・大腸・肺）

6月13日から町内各会場でスタート

特定健康診査を受診するには、受診券と健康保険証が必要です。5月ごろより順次、ご加入の医療保険者から受診券がお手元に届きますので、なくさないようにお持ちください。本年度は6月13日から7月10日の期間に、各地区でがん検診と合わせて特定健診を実施します。詳しくは6月広報配布時のチラシをご覧ください。

あなたもぜひ、受けてほしい特定健診

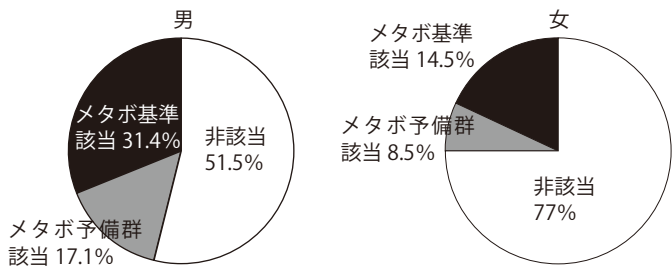
動脈硬化は、気づかないうちに進んでいます…。

特定健診(40～74歳の人の健診)では、あなたの血管が加速度的に傷む状態（メタボリックシンドローム）にないかを判定します。早くに気づき、生活習慣(食事、運動など)を見直すことで、心筋梗塞・脳梗塞・腎不全による透析など重大な病気の発症を予防することができます。

平成22年度の特定健診結果で能登町は、男性の48.5%、女性の23%がメタボまたはメタボ予備群に該当し、メタボリックシンドローム該当者の割合で県下トップでした。

まず特定健診を受け、自分のからだの状況を知ることから始めましょう。

能登町メタボリックシンドローム
予備群・該当者の状況
(H22年度能登町国保特定健診から)



能登北部医師会 休日当番医(4月)【受付 9:00～12:00】 都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

1 日(日)	8 日(日)	15 日(日)	22 日(日)	29 日(日)	30 日(月)
船木クリニック ☎ 0768-23-0866 輪島市釜屋町	定楳医院 ☎ 0768-45-1351 輪島市門前町	白藤医院 ☎ 0768-52-0018 穴水町川島	宮下医院 ☎ 0768-26-1311 輪島市三井町	宮丸医院 ☎ 0768-43-1311 輪島市門前町	嘉門内科クリニック ☎ 0768-22-6776 輪島市杉平町
小西医院 ☎ 82-6800 珠洲市正院町	升谷医院 ☎ 72-1151 能登町松波	あいずみクリニック ☎ 82-0002 珠洲市飯田町	直井医院 ☎ 62-0180 能登町宇出津	田中クリニック ☎ 82-0500 珠洲市野々江町	持木メディカルクリニック ☎ 62-1210 能登町宇出津

◆乳児健診・BCG接種

〈日時〉4月5日(木) 〈受付時間〉12:45～13:00
〈対象〉平成23年11月3日～平成24年1月5日生
〈場所〉能都庁舎 1階集会室
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、BCG 予診票
バスタオル1枚

◆ポリオ生ワクチン投与

〈日時〉4月19日(木) 〈受付時間〉14:00～14:30
〈対象〉生後3カ月～90カ月未満でポリオ生ワクチンを2回投与していないお子さん
〈場所〉能都庁舎 1階集会室
〈持ち物〉母子健康手帳、ポリオ予診票

◆離乳食教室～2回食から3回食まで編～

2回食から3回食(8カ月～11カ月ごろ)までの教室です。参加を希望する人は、4月8日までに役場健康福祉課までお申し込みください。参加費は無料です。身体計測もできますので、ぜひ参加してください。
〈日時〉4月10日(火) 〈受付時間〉10:00～10:20
〈場所〉こどもみらいセンター
〈持ち物〉母子健康手帳、大人用エプロン、おむつなど

◆献血のお知らせ

〈日時〉4月10日(火) 9:00～12:00、13:00～15:00
〈場所〉柳田庁舎

○ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン接種について
生後2カ月～5歳未満のお子さんに助成しています。
○子宮頸がん予防ワクチン接種について
小学6年生から中学3年生の女子に助成しています。
※接種を希望される場合は必ず役場健康福祉課(☎72-2504)に接種の1週間前までに申し込みをしてください。申し込みを受けてから接種券を交付します。

○日本脳炎予防接種について
平成24年度は3、4歳、小学2、3、4年生が接種勧奨となっています。母子健康手帳で確認し、まだ受けていない場合は接種しましょう。接種勧奨以外の年齢でも以下に該当すれば無料で接種できます。
〈1期〉3～7歳半未満、特例としてH7.6.1～H19.4.1生まれの未接種者は20歳未満まで受けられます。
〈2期〉9～13歳未満、特例としてH7.6.1～H19.4.1生まれの未接種者は20歳未満まで受けられます(9歳以上に限る)。

公立宇出津総合病院
☎ 62-1311
http://www.hospitalnet.jp/
診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■平成24年度 医師変更一覧

科名		医師名 (H24.4.1～)
内科	常勤	船木雅也 → 関 晃裕(せき・あきひろ)
	非常勤㊟	上田晃之 → 小村卓也(こむら・たくや)
	非常勤㊤	林 武弘 → 原 泰将(はら・やすまさ)
	非常勤㊦	近田明男 → 木下正樹(きのした・まさき)
外科	常勤	(新任) 長谷川 啓(はせがわ・はじめ)
泌尿器	非常勤㊦	近沢逸平 → 森田展代(もりた・のぶよ)
皮膚科	常勤	南部昌之 → 坂元とも子
	非常勤	藤井俊樹㊤ → 西部明子(にし・あきこ)㊤㊦
小児科	常勤	(新任) 藤井邦裕(ふじい・くにひろ)
脳神経外科	非常勤㊤	田中信吾 → 河原庸介(かわはら・ようすけ)
	非常勤㊦	中西庸介 → 小森 岳(こもり・たけし)
耳鼻科	非常勤㊦	中西庸介(なかにし・ようすけ)
	非常勤㊤	上野貴雄 → 中西庸介(なかにし・ようすけ)

■小児科・小児外科診療体制のお知らせ

4月9日(月)から、小児科常勤医として藤井邦裕医師が赴任します。小児科・小児外科の診療体制は下記のとおりとなります。

区分	第2・4火曜日以外	第2火曜日	第4火曜日
受付時間	9:00～12:00 14:00～16:30	10:00～12:00 13:00～15:00	10:00～12:00 13:00～16:30
月	藤井医師		
火	藤井医師	犀川教授 (医科大小児科)	佐藤医師 (医科大小児科)
水	藤井医師		
木	藤井医師		
金	非常勤医師 (医科大・小児外科)		

※毎月第2・4火曜日は、非常勤医師(医科大)が診療します。
※平日の時間外および土日の小児救急も対応します。

■医療サービス推進室の場所が変わります

3月1日から、医療サービス推進室の場所が、総合受付前から整形外科外来横に変更となりました。今までの場所(総合受付前)は「医療相談室」となります。

■糖尿病・内分泌外来診察日の案内

糖尿病のコントロール・治療が必要と判断された人、高脂血症などの人を対象に、専門医が精密検査や治療を行います。内科外来までお越しください。
診察：太田医師 4月の診察日：9日(月)、23日(月)

くらしの掲示板

「能登井」新規参加店を募集します

「能登井」の新たな参加店を募集します。参加資格を満たし能登井の定義を遵守できる店舗が対象です。

〈募集期間〉4月13日(金)まで(必着)
〈参加資格〉①奥能登地域(輪島市・珠洲市・穴水町・能登町)内にあること
②飲食店等の営業の許可(食品衛生法第52条)を受けていること

③「能登井事業協同組合」に参加し、出資金および会費を納めること(金額などは問い合わせください)
〈能登井 2012 提供期間〉平成24年7月1日～平成25年6月30日
※季節限定提供の場合も、今回の参加申し込みを行ってください。

〈遵守要件〉

①能登井の定義を遵守して、提供すること
②「おもてなし」の心を大切に、何よりもお客様に喜んでもらうことを最優先に日々努力すること
③提供店を明示するブランドマーク(のぼり旗)を店頭掲示すること
④以上の要件を一つでも満たさないと判断される行為などが発見された場合は、組合が認定を取り消すことに同意すること
※申し込みや問い合わせは事務局までお願いします。

☎能登井事業協同組合

理事長橋本公生(穴水町:幸寿し)
☎ 0768-52-2114

奥能登ウェルカムプロジェクト推進協議会 事務局(県奥能登総合事務所企画振興課内) ☎ 0768-26-2303

石川県漁船安全強化月間出港式

〈日時〉4月10日(火)
一般公開:10:00～11:30
式典:11:30～

〈場所〉宇出津港内

〈内容〉取締船「ほうだつ」「てどり」、巡視艇「おぎかぜ」「はまゆき」が一般公開されます。

☎県水産課 ☎ 076-225-1651

中小企業者向け制度融資説明会

石川県制度融資など中小企業者向け制度融資説明会が開催されます。
〈対象者〉中小企業者、組合の役職員など

〈日時・場所〉

①4月12日(木)13:30～ 能登空港ターミナルビル4階 講義室A

②4月13日(金)13:30～ 七尾商工会議所2階 大ホール

☎石川県中小企業団体中央会

☎ 076-267-7720

日本赤十字奉仕団の団員募集

奉仕団は、赤十字事業の普及啓発のもとに“地域社会を明るく住みよくしよう”という気持ちを持ったボランティア組織です。

救急法などの講習会や福祉施設の清掃、チャリティーバザーの協力など、地域における社会福祉の増進のために活動を展開しています。

興味のある人は下記までご連絡ください。

☎社会福祉協議会 ☎ 72-2322

県税の課税業務が変わります

石川県では、4月1日から奥能登総合事務所の課税業務を中能登総合事務所に集約します。

〈申告書等の提出先が変わる主な税目〉

・個人事業税・不動産取得税・ゴルフ場利用税・軽油引取税

〈課税地の区分〉

羽咋市・羽咋郡以北の地区

〈提出先〉中能登総合事務所税務課 ※窓口業務(納税、納税証明書の発行など)は、これまでどおり奥能登総合事務所で行います。

☎中能登総合事務所(七尾市小島町) ☎ 0767-52-6112

奥能登総合事務所 ☎ 0768-26-2304

地域からの要望を募集します

大学コンソーシアム石川では、大学の専門性と学生の若いパワーを地域の活性化に資するために、「地域貢献活動」について地域からの要望を募集しています。

〈提出書類〉平成24年度地域からの要望書

〈提出期限〉4月20日(金)必着

☎大学コンソーシアム石川事務局

☎ 076-223-1633

県政インターネットモニター募集

広く県民の皆さんの声を聴き、気軽に県政に参加してもらうため、インターネットを利用したモニターを募集しています。

〈内容〉年10回程度の簡単なアン

ケート調査

〈任期〉平成25年3月まで

〈謝礼〉回答の回数に応じて図書カードを進呈します。

〈募集人員〉500人程度

〈応募〉県ホームページ内の応募フォームから応募ください。選考結果を電子メールでお知らせします。

☎県広報広聴室 ☎ 076-225-1362

花き・野菜栽培講習会受講生募集

高齢求職者の雇用・就業機会の拡大を図るために実施します。

〈対象者〉55歳以上で就職・就業を希望する人

〈受講料〉無料 〈定員〉20人程度

〈日程〉5月14日(月)～8月22日(木)のうちの14日間

〈講習場所〉柳田山村開発センター

〈募集期間〉4月9日(月)～4月27日(金)

☎能登町シルバー人材センター

☎ 76-2680

漂着物クラフトを作ろう！

海岸には流木や海藻、貝殻などさまざまなものが漂着しています。これらを拾い集めて組み合わせ、オリジナル作品を作ってみませんか。

〈日時〉4月28日(土)～30日(月)10:00～、13:00～

〈定員〉20人(対象:子ども～一般)
〈参加費〉材料費100円～700円、高校生以上は別途入館料200円

☎のと海洋ふれあいセンター

☎ 74-1919

心配ごと相談をご利用ください

■能都庁舎 9日(月)10:00～12:00

■鶴川支所 19日(木)10:00～12:00

■笹ゆり荘

10日(火)、24日(火)10:00～12:00

■内浦福祉センター

10日(火)13:30～15:30

■小木支所 20日(金)13:30～15:30

☎社会福祉協議会 ☎ 72-2322

行政相談委員にご相談ください

行政全般についての苦情や意見を受け付け、公正・中立の立場からその解決を図ります。

〈相談時間〉10:00～12:00

会場	日程	相談委員
笹ゆり荘	4月17日(火)	廣橋相談委員 ☎ 76-0088
鶴川公民館	4月19日(木)	吉岡相談委員 ☎ 67-2221

☎町総務課 ☎ 62-8510

能登法律相談センターの相談日

〈4月〉5日、12日、19日、26日(木)

〈時間〉13:45～16:15(要予約)

〈場所〉穴水町保健センター

〈申し込み〉相談日前日の午後5時

までに電話で予約ください。

〈相談料〉30分以内:5,000円

☎金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242

家庭教育やDVで悩んでいたら

能登町なんでも相談「カナリア」

☎ 76-2874

〈日時〉毎週火、木曜日10:00～14:00



☎能登防犯協会 ☎ 62-1334

有料広告

見て、触れて、体感できる提案型ショールーム！

リニューアル OPEN!!

土日祝日も営業！どうぞお気軽にご来店ください。

リフォームショップ サンユー

珠洲市飯田町7部76番地 TEL 0768-82-2118 FAX 0768-82-4675
http://www.sunyou-works.jp e-mail info@sunyou-works.jp

能登七見健康福祉の郷「なごみ」利用料金のお知らせ

	入浴	プール	入浴&プール
大人	450円	500円	700円
中人(中学生)	300円	350円	400円
小人(3歳～小学生)	150円	150円	200円
幼児(3歳未満)	無料	無料	無料
障害者(大人)	350円	400円	550円
障害者(中人以下)	無料	無料	無料
入浴回数券12枚	4,500円	—	—
3カ月会員券	—	5,000円	10,000円
6カ月会員券	—	9,000円	20,000円
12カ月会員券	—	—	36,000円



【定休日】毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

【問い合わせ】能登七見健康福祉の郷「なごみ」 ☎ 67-8200

